

## 第2日目【10月3日(木)】

### 第1会場【Cブロック 4F ホールC】

09:00～11:00

シンポジウム4

不断前進, 敗血症診療

司会 順天堂大学医学部附属順天堂医院 救急科 射場 敏明  
北海道大学病院 救急科 早川 峰司

- SY4-1 ORION データを用いた病院前救急隊接触時のqSOFA有用性の検討  
大阪大学 医学部附属病院 高度救命救急センター 廣瀬 智也
- SY4-2 敗血症患者における入院時低血糖は予後と関連する  
大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 光山 裕美
- SY4-3 敗血症急性期における低エネルギー消費群の特徴  
大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 蛸原 健
- SY4-4 重症患者の腸内細菌叢とシンバイオティクスの有用性  
大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 清水健太郎
- SY4-5 敗血症患者における退院1年後のICU退室後症候群：Sepsis Recovery Clinicパイロット  
調査報告  
東北大学大学院医学系研究科 救急医学分野 工藤 大介
- SY4-6 LPS-induced extracellular ATP generation by monocytes suppresses T cells via P2Y2 receptors  
Juntendo University Urayasu Hospital Koichiro Sueyoshi

11:00～12:00

特別講演3

司会 慶應義塾大学 名誉教授 相川 直樹

- SL3 イノベーションによる社会課題解決「家での早期発見」  
慶應義塾大学 客員教授/イノベーションズ株式会社 代表取締役社長 佐々木経世

13:30～14:30

特別講演4

司会 株式会社圭三プロダクション 吉江まりも

- SL4 特別対談：今ふたたび、「JIN-仁-」の世界を読み解く  
漫画家 村上もとか  
対談者 日本救急医療財団 理事長 行岡 哲男

14:30 ~ 16:00

シンポジウム5

国際的な大規模イベントにおける救急災害医療体制

|       |   |                                |                          |               |
|-------|---|--------------------------------|--------------------------|---------------|
|       | 司会  | 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科<br>富山大学大学院 | 救急災害医学<br>危機管理医学         | 大友 康裕<br>奥寺 敬 |
| SY5-1 | 国際イベント開催地の救命救急センターは CBRNE 対策が必須か? ~CBRNE マニュアル作成と訓練の報告~ |                                |                          |               |
|       |   | 日本赤十字社医療センター                   | 救命救急センター                 | 戸塚 亮          |
| SY5-2 | 関西国際空港における大量殺傷型テロに対する救急災害医療体制調整の試み—G20 大阪サミットに向けて—      |                                |                          |               |
|       |   | りんくう総合医療センター                   | 大阪府泉州救命救急センター            | 救命診療科         |
| SY5-3 | 2020 年東京オリンピック・パラリンピックを見据えた外傷外科医養成研修事業                  |                                |                          | 成田麻衣子         |
|       |   | 島根大学 医学部                       | Acute Care Surgery 講座    | 比良 英司         |
| SY5-4 | 外国人患者対応におけるコミュニケーションと業務負担軽減のための工夫                       |                                |                          |               |
|       |   | 東京医科歯科大学医学部                    | 附属病院                     | 二見 茜          |
| SY5-5 | 大規模国際イベント時の CBRNE 災害の対応策の改変                             |                                |                          |               |
|       |   | 藤沢市民病院                         |                          | 阿南 英明         |
| SY5-6 | 2020 年東京オリンピック・パラリンピックにおける救急医療需給均衡度に応じた体制の構築            |                                |                          |               |
|       |   | 東京大学 大学院                       | 医学系研究科                   | 救急科学分野        |
| SY5-7 | 東京都における東京オリパラ 2020 における救急医療体制構築について                     |                                |                          | 森村 尚登         |
|       |   |                                | 大規模イベント時における救急災害医療体制検討部会 | 横田 裕行         |

16:00 ~ 18:00

3 学会（日本救急医学会，日本集中治療医学会，日本感染症学会）ジョイントパネルディスカッション 1

グローバルな感染症・敗血症対策を知ろう！

|        |  |                               |                       |               |
|--------|--|-------------------------------|-----------------------|---------------|
|        | 司会   | 大阪大学医学部附属病院<br>国立成育医療研究センター病院 | 高度救命救急センター<br>集中治療科   | 小倉 裕司<br>中川 聡 |
| CJP1-1 | WHO の敗血症対策—多分野にわたる，組織を越えた連携を目指して—                  |                               |                       |               |
|        |  |                               | Japan Sepsis Alliance | 斎藤 浩輝         |
| CJP1-2 | 薬剤耐性菌への感染対策  |                               |                       |               |
|        |  |                               | Japan Sepsis Alliance | 川村 英樹         |
| CJP1-3 | 薬剤耐性菌の検査法と抗菌薬適正使用                                  |                               |                       |               |
|        |  |                               | Japan Sepsis Alliance | 松村 康史         |
| CJP1-4 | 世界の敗血症疫学研究の今                                       |                               |                       |               |
|        |  |                               | Japan Sepsis Alliance | 中田 孝明         |
| CJP1-5 | 世界の多臓器傷害研究の今                                       |                               |                       |               |
|        |  |                               | Japan Sepsis Alliance | 松田 直之         |
| CJP1-6 | 敗血症における抗菌薬の使い分け                                    |                               |                       |               |
|        |  |                               | Japan Sepsis Alliance | 志馬 伸朗         |
| CJP1-7 | 小児敗血症対策；予防と早期発見で何ができるか                             |                               |                       |               |
|        |  |                               | Japan Sepsis Alliance | 中川 聡          |
| CJP1-8 | Global Sepsis Alliance (GSA) ~2020 年までの 5 つの目標と対策~ |                               |                       |               |
|        |  |                               | Japan Sepsis Alliance | 松嶋 麻子         |
| CJP1-9 | グローバルな敗血症 PICS 対策                                  |                               |                       |               |
|        |  |                               | Japan Sepsis Alliance | 井上 茂亮         |

## 第2会場【Bブロック 7F ホール B7 (1)】

09:00～10:30

### パネルディスカッション 15

#### AIを用いた救急医療の展開

|        |  |   |               |
|--------|--|---|---------------|
|        | 司会   | 防衛医科大学校 防衛医学研究センター外傷研究部門/防衛医科大学校病院 救急部<br>順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科                            | 齋藤 大蔵<br>岡本 健 |
| PD15-1 | 地域救急搬送システムにおける最適病院選択のための AI 研究                         | 防衛医科大学校外傷研究部門   | 齋藤 大蔵         |
| PD15-2 | 全国初のチャットボットによる「埼玉県 AI 救急相談」における今後の展開                   | 自治医科大学附属さいたま医療センター 救急科  | 守谷 俊          |
| PD15-3 | 救急隊業務負担軽減に向けた音声入力システムを使った病院引継ぎ時の検討                     | 国立大学法人 東京医科歯科大学 医学部附属病院 救命救急センター  | 加藤 渚          |
| PD15-4 | AI による胸骨圧迫中の電気ショック適応の判定                                | 救急救命九州研修所   | 畑中 哲生         |
| PD15-5 | AI 問診を活用した救急の働き方改革                                     | Ubie 株式会社   | 阿部 吉倫         |
| PD15-6 | 機械学習を用いた、グラム染色による起菌菌予測                                 | 大阪急性期・総合医療センター 救急診療科  | 南 健介          |
| PD15-7 | Causal tree を用いた治療効果の異質性の検証—外傷診療でどのような患者に全身 CT を行うべきか— | 独立行政法人国立病院機構水戸医療センター救命救急センター  | 堤 悠介          |
| PD15-8 | 身体診察技術の AI 化、匠の技が共有される時代へ                              | アイリス株式会社 代表取締役/<br>国立研究開発法人 産業総合技術研究所 人工知能技術コンソーシアム委員・<br>医用画像ワーキンググループ発起人/同 AI 研究センター研究員 | 沖山 翔          |
| PD15-9 | 医療テキスト構造化 AI を活用した次世代の救急医学研究                           | 日立総合病院 救急集中治療科  | 園生 智弘         |

10:30～12:00

### パネルディスカッション 16

#### 多死社会における救急医の倫理

|        |  |                                      |                |
|--------|--|--------------------------------------|----------------|
|        | 司会   | 東京女子医科大学 救急医学講座<br>医療法人社団親樹会 恵泉クリニック | 矢口 有乃<br>太田 祥一 |
| PD16-1 | 救急外来に心肺停止で搬入された高齢者の DNAR 提示割合と蘇生措置中止の現状              | 慶應義塾大学 医学部 救急医学                      | 豊崎 光信          |
| PD16-2 | 終末期患者の意思に沿った心肺蘇生のあり方を考えるための救急医の取り組み                  | 総合病院 国保旭中央病院 救命救急センター                | 高橋 功           |
| PD16-3 | 救急医には「救急・集中治療における終末期医療に関するガイドライン」の運用とその理念の遵守が求められている | 秋田大学大学院 救急集中治療医学講座                   | 奥山 学           |
| PD16-4 | 終末期と判断される前の状態での臨床倫理相談事例の検討                           | 東京慈恵会医科大学 附属柏病院 救命救急センター             | 卯津羅雅彦          |
| PD16-5 | 在宅療養から看取りへの舵取りを担う救急医—在宅医療の現場から—                      | 医療法人ユリス会 きむら訪問クリニック、ホームヘルスクリニック      | 木村 眞一          |
| PD16-6 | 多死社会を支える救急医の役割                                       | 松戸市立総合医療センター                         | 中本 礼良          |

12:15 ~ 13:15

ランチョンセミナー 11

救急搬送患者では、脳酸素飽和度 (rSO<sub>2</sub>) 測定を!

座長 大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 塩崎 忠彦

LS11 それはまことか?救命救急の現場(病院前, 初療室, ICU)で rSO<sub>2</sub>測定が教えてくれるもの

独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター 救命救急センター 救命救急センター長 大西 光雄

共催: NIRS 研究友の会

13:30 ~ 14:30

海外招待講演 3

司会 東北大学病院 救急科・高度救命救急センター 久志本成樹

IL3 Promoting Value In Critical Care By Practicing, "Less Is More"

Faculty, Pediatric Critical Care Medicine, Seattle Children's Hospital,  
Harborview Medical Center, University of Washington, School of Medicine Jerry J. Zimmerman

14:30 ~ 16:00

パネルディスカッション 17

救急医療で求められる point-of-care ultrasound (POCUS)

司会 国立国際医療研究センター病院 救命救急センター 木村 昭夫  
安曇野赤十字病院 救急科 亀田 徹

PD17-1 HOCUS? "POCUS" ミネソタの場合

ミネソタ大学救急医学 日比野誠恵

PD17-2 救急処置における point-of-care ultrasound の利用

旭川医科大学 救急医学講座 丹保亜希仁

PD17-3 「救急超音波診」は救急医療における POCUS の概念を普及させる—J-POCKEYS コースの  
開発と今後の課題—

横浜市立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター 谷口 隼人

PD17-4 福井救急超音波講習会 過去5年間の取り組み

社会医療法人敬愛会 中頭病院 松本 敬

PD17-5 呼吸苦患者に対する Point-of-Care Ultrasonography の有用性: Patient-oriented outcome  
の観点から

大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 中尾俊一郎

PD17-6 救急外来における大動脈弁狭窄症に対する簡易スコアリング指標の有用性に関する検討

高知医療センター 救命救急科 盛實 篤史

PD17-7 日本救急医学会 Point-of-Care 超音波 (POCUS) 推進委員会の展開

安曇野赤十字病院 救急科 亀田 徹

16:00 ~ 17:30

ワークショップ3

働き方改革—現場救急医の本音

司会

慶應義塾大学医学部 救急医学  
日本赤十字社医療センター 救急科・救命救急センター

佐々木淳一  
林 宗博

- WS3-1 当院救命救急センターにおける働き方改革—専攻医からの提言—  
神戸市立医療センター 中央市民病院 救命救急センター 片上 大輔
- WS3-2 救急医の働き方改革の試み  
独立行政法人国立病院機構 東京医療センター 救命救急センター 菊野 隆明
- WS3-3 世帯支援を目的とした完全シフト制の導入例：シフト制で救命救急センターの病床管理を行っていくには  
国立病院機構京都医療センター 西山 慶
- WS3-4 救命救急センターにおける労務管理の実際  
昭和大学藤が丘病院 救命救急科 林 宗貴
- WS3-5 救急医と他科・他職種タスクシフト・シェアは急性期病院の機能維持に寄与する  
湘南鎌倉総合病院 河上 哲朗
- WS3-6 働き方を改革するには症例と医師の集約が必要です  
大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター 佐藤 秀峰
- WS3-7 救急搬送時刻不規則性による労働負担の定量化：通信理論モデルを用いて  
帝京大学医学部救急医学講座 安心院康彦
- WS3-8 組み合わせ最適化アルゴリズムを活用した医療機関スタッフのシフト作成システムの構築  
芝浦工業大学 システム理工学部 環境システム学科 市川 学

17:45 ~ 18:45

救急科領域講習5

司会

防衛医科大学校病院 救急部

池内 尚司

- EC5 ER 最前線に立つための診断エラー回避術  
福井大学医学部附属病院 救急科総合診療部 林 寛之

**第3会場【Bブロック 7F ホール B7 (2)】**

09:00 ~ 10:30

シンポジウム6

新専門医制度の3年目を総括する

司会

日本赤十字社前橋赤十字病院高度救命救急センター 集中治療科・救急科部  
国立国際医療研究センター病院 救命救急センター

中野 実  
木村 昭夫

- SY6-1 救急科専攻医の都道府県分布の検討  
東京歯科大学 市川総合病院 救急科 鈴木 昌
- SY6-2 救急科専攻医プログラムで深まる行政と県内施設間連携  
筑波大学 医学医療系 救急集中治療医学 井上 貴昭
- SY6-3 多様なニーズに応じる救急医育成に向けて  
神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター 水 大介
- SY6-4 救急領域の専攻医を地域で育てる  
東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科 船越 拓

|       |  |       |
|-------|--|-------|
| SY6-5 | 新専門医制度における当院プログラムの課題～働き方改革へ向けて<br>慶應義塾大学 医学部 救急医学        | 栗原 智宏 |
| SY6-6 | 新専門医制度における救急科専門医のダブルボード取得に関する展望と課題<br>日本医科大学 救急医学        | 中江 竜太 |
| SY6-7 | 新専門医制度下における専攻医の状況と当院のプログラムの問題点<br>京都第二赤十字病院 救命救急センター 救急科 | 石井 亘  |

10:30～12:00

シンポジウム7

社会全体で共有する緊急度判定の体系化  
司会

東京大学大学院医学系研究科 救急医学  
地方独立行政法人堺市立病院機構 堺市立総合医療センター

森村 尚登  
横田順一朗

|       |  |                        |       |
|-------|--|------------------------|-------|
| SY7-1 | 日本在宅救急医学会報告：「在宅・施設における医療アクセスの判断」シートのアンケート報告              | 日本在宅救急医学会              | 小豆畑丈夫 |
| SY7-2 | #7119 事業における緊急度判定の精度向上—横浜市救急相談センターにおける取組—<br>横浜市救急相談センター |                        | 六車 崇  |
| SY7-3 | 救急電話相談における緊急度判定結果と救急搬送後の外来転帰の関係性；大阪府における地域網羅的解析          | 大阪大学 救急医学              | 片山 祐介 |
| SY7-4 | 119 番通報時の緊急度判定について                                       | 大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター  | 林 靖之  |
| SY7-5 | 動画伝送・顔自動認証を伴った救急通報による緊急度判定の精度向上（スマホ 119 プロジェクト）          | 日本医科大学 千葉北総病院 救命救急センター | 本村 友一 |
| SY7-6 | ER における簡便なトリアージスコアの開発                                    | 淀川キリスト教病院 救急科・集中治療科    | 夏川 知輝 |

12:15～13:15

ランチョンセミナー 12

座長 広島大学 志馬 伸朗

|      |                             |        |       |
|------|-----------------------------|--------|-------|
| LS12 | 救急・集中治療領域における新たな抗菌薬を用いた治療戦略 | 札幌医科大学 | 升田 好樹 |
|------|-----------------------------|--------|-------|

共催：MSD 株式会社

14:30～16:00

パネルディスカッション 18

救急診療における血小板減少へのアプローチ

司会 東千葉メディカルセンター 救命救急センター  
福岡大学医学部 救命救急医学講座

渡邊 栄三  
石倉 宏恭

|        |   |                           |       |
|--------|---|---------------------------|-------|
| PD18-1 | 救急領域における TMA                                | 順天堂大学 医学部附属 順天堂浦安病院 救急診療科 | 中村 有紀 |
| PD18-2 | 救急疾患における TMA の診断と治療：遊離ハプトグロビン、遊離ヘモグロビン測定の意義 | 大阪大学 医学部附属病院 高度救命救急センター   | 松原 庸博 |

|        |  |       |
|--------|--|-------|
| PD18-3 | DIC に潜む血栓性微小血管障害症の早期診断, 早期治療の重要性<br>宮崎大学医学部附属病院 救命救急センター       | 安部 智大 |
| PD18-4 | 血栓性血小板減少性紫斑病と診断された5症例の検討<br>藤田医科大学病院 救急総合内科                    | 中島 理之 |
| PD18-5 | 劇症型抗リン脂質抗体症候群の臨床経験～出血傾向と血小板輸血の恐怖～<br>北九州市立八幡病院 小児救急・小児総合医療センター | 神薊 淳司 |

16:00～17:30

パネルディスカッション 19

外傷性出血性ショックの初期診療のあり方

|        |  |                |
|--------|--|----------------|
|        | 司会 東北大学病院 救急科・高度救命救急センター<br>深谷赤十字病院 救命救急センター                               | 久志本成樹<br>金子 直之 |
| PD19-1 | 外傷患者における早期輸血必要性指標の探索：日本外傷データ・バンクを用いて<br>近畿大学奈良病院                           | 鷹羽 浄顕          |
| PD19-2 | 外傷性出血性ショックに対する当センターの戦略—TEG/ROTEM による目標指向型輸血療法—<br>佐賀大学 医学部 高度救命救急センター      | 永嶋 太           |
| PD19-3 | 外傷性出血性ショック患者に対する初期輸液療法の提案<br>りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター                    | 福間 博           |
| PD19-4 | 外傷性出血性ショックにおけるフィブリノーゲン製剤の立ち位置<br>埼玉医科大学 総合医療センター 高度救命救急センター                | 今本 俊郎          |
| PD19-5 | 外傷ショック症例における golden hour の妥当性の再考：日本外傷データバンクを用いた観察研究<br>日本医科大学付属病院千葉北総病院    | 岡田 一宏          |
| PD19-6 | 頭蓋内出血性損傷を伴う外傷性出血性ショックに対する診療<br>宮崎大学 医学部 附属病院 救命救急センター                      | 落合 秀信          |
| PD19-7 | Hybrid ER system に即した外傷初期診療のあり方—HERS8 年間の運用経験をもとに—<br>大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 | 渡邊 篤           |

17:45～18:45

専門医共通講習 2

|     |  |       |
|-----|--|-------|
|     | 司会 独立行政法人国立病院機構熊本医療センター 救命救急・集中治療部             | 高橋 毅  |
| BC2 | 医療倫理と臨床倫理<br>東京大学 大学院人文社会系研究科 死生学・応用倫理センター上廣講座 | 会田 薫子 |

**第4会場【Bブロック 5F ホール B5 (1)】**

09:00～10:30

シンポジウム 8

不断前進, 中毒診療

|       |  |               |
|-------|--|---------------|
|       | 司会 埼玉医科大学病院 救急センター・中毒センター<br>公益財団法人日本中毒情報センター      | 上條 吉人<br>奥村 徹 |
| SY8-1 | 中毒診療に強い救急医を育てる：初期研修医および後期研修医教育の検討<br>ハーバード大学 臨床中毒学 | 千葉 拓世         |

|       |                                    |                        |       |
|-------|------------------------------------|------------------------|-------|
| SY8-2 | 急性薬物中毒患者に対する救急常駐薬剤師の活動と役割          | 藤田医科大学病院 薬剤部           | 廣瀬 正幸 |
| SY8-3 | 日本中毒情報センター Web サイトでの情報提供と症例収集      | 公益財団法人日本中毒情報センター       | 三瀬 雅史 |
| SY8-4 | 我が国における「臨床中毒研究」の中核となりうる中毒センターを目指して | 埼玉医科大学病院 救急センター・中毒センター | 畠中 健吾 |

10:30 ~ 12:00

ワークショップ 4

救急外来におけるコミュニケーションスキル

|       |   |                                     |               |
|-------|---|-------------------------------------|---------------|
|       | 司会  | 日本大学病院 看護部<br>日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急センター | 木澤 晃代<br>松田 潔 |
| WS4-1 | プロフェッショナルたる救急医のコミュニケーション～救急隊アンケート調査からの考察    | 兵庫医科大学 救急災害医学講座                     | 小濱 圭祐         |
| WS4-2 | 大きなトラブルの原因になりうる小さな？四肢外傷                     | 兵庫県立淡路医療センター 救急科                    | 横尾 由紀         |
| WS4-3 | ERにおけるコミュニケーションスキルへの確立を目指して                 | 公立陶生病院 救命救急センター                     | 市原 利彦         |
| WS4-4 | メディカル・リソース・マネジメント～パイロットと同様にコミュニケーションスキルを極める | 日本赤十字社医療センター 救命救急センター・救急科           | 山下 智幸         |
| WS4-5 | ERで「E（脱衣）+ABCDE」を用いて患者コミュニケーション困難事案に対処する    | 横須賀市立うわまち病院 救命救急センター 救急総合診療部        | 本多 英喜         |
| WS4-6 | SSTT コースから考える「チームワークの構築」のために必要なスキル          | 浜松医科大学医学部附属病院 救急部                   | 高橋 善明         |
| WS4-7 | 初期臨床研修プログラムにおける医療面接研修の有用性                   | 旭川医科大学 救急医学講座                       | 中嶋 駿介         |

12:15 ~ 13:15

ランチョンセミナー 13

|      |                                      |                   |      |
|------|--------------------------------------|-------------------|------|
|      | 座長                                   | 福井大学医学部附属病院       | 林 寛之 |
| LS13 | Venue が切り拓く自動計測による一歩進んだショック患者への超音波戦略 | 東京ベイ・浦安市川医療センター   | 船越 拓 |
|      | 共催                                   | GE ヘルスケア・ジャパン株式会社 |      |

14:30 ~ 15:30

合同シンポジウム 1 (IVR 学会, 救急医学会)

JSY1 救急 IVR 症例検討会

|            |                                       |                |
|------------|---------------------------------------|----------------|
| 司会         | 東京医科大学 救急・災害医学分野<br>帝京大学医学部 放射線科学講座   | 織田 順<br>近藤 浩史  |
| 演者 (症例提示): | 堺市立総合医療センター 救命救急センター<br>済生会横浜市東部病院救急科 | 薬師寺秀明<br>妹尾 聡美 |
| コメンテーター:   | 北里大学病院 救急科<br>慶應義塾大学 放射線診断科           | 檜見 文枝<br>井上 政則 |

15:30 ~ 16:30

特別企画 2

パネルディスカッション「Acute Medicine & Surgery (AMS) を語ろう」

|       |   |  |              |
|-------|---|--|--------------|
|       | 司会  | 東京医科大学 救急・災害医学分野<br>帝京大学医学部 救急医学講座         | 織田 順<br>藤田 尚 |
| SP2-1 | International Executive Advisory Board の立場から：AMS のこれからの期待するもの | AMS International Executive Advisory Board | 行岡 哲男        |
| SP2-2 | AE の視点から：Reviewer の確保，質の担保，評価制度                               | AMS Associate Editor                       | 鈴木 昌         |
| SP2-3 | 新しい試み：Clinical Imaging 区分，動画の活用，Virtual Issue 閲覧など            | AMS Associate Editor                       | 織田 順         |
| SP2-4 | 倫理面から：研究倫理・投稿規定をめぐる諸問題  | AMS Associate Editor                       | 大嶋 清宏        |
| SP2-5 | p 値やめよう運動：p 値は便利ですが，研究価値や重要性を決める物差しではない                       | AMS Associate Editor                       | 藤田 尚         |
| SP2-6 | Journal Publishing Manager の視点から：より広く活用される学術誌を目指して            | Wiley 学会英文誌出版部                             | 武田 資子        |

16:30 ~ 17:30

研修医 口演 1

優秀演題

|       |  |   |                |
|-------|--|---|----------------|
|       | 司会   | 香川大学医学部附属病院 救命救急センター<br>順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科 | 黒田 泰弘<br>野村 智久 |
| RO1-1 | 救急外来における意識障害症例の検討                            | 帝京大学 ちば総合医療センター 救急科                             | 横瀬 勇輝          |
| RO1-2 | 年齢のみ該当する場合における Canadian CT Head Rule の有用性の検討 | 東京ベイ浦安市川医療センター 臨床研修センター                         | 吉田龍太郎          |
| RO1-3 | 自動式胸骨圧迫と徒手胸骨圧迫では胸壁損傷の程度は同じか？                 | 兵庫県立丹波医療センター                                    | 渡邊 賢           |
| RO1-4 | ER における血液培養検査陽性を予測する簡便なスコアの開発                | 在日本プレスビテリアンミッション淀川キリスト教病院                       | 渡 直和           |
| RO1-5 | 救急医による鼻出血症例の止血処置における抗血小板薬・抗凝固薬内服の影響          | 労働者健康安全機構 横浜労災病院 初期研修医                          | 小佐井真梨          |
| RO1-6 | 地域救急に貢献する最適な病床管理 Best Bed Control の追求        | 勤医協中央病院 救急科                                     | 原田 知弥          |

17:45 ~ 18:45

救急科領域講習 6

|     |                                       |                                |       |
|-----|---------------------------------------|--------------------------------|-------|
|     | 司会                                    | 東京女子医科大学八千代医療センター 救急科・集中治療部    | 貞広 智仁 |
| EC6 | 若手にもベテランにも役立つハイパフォーマンス・チームを作るスキルとマインド | 大阪市立大学医学部附属病院 救命救急センター/医療安全管理部 | 羽川 直宏 |

## 第5会場【Bブロック 5F ホール B5 (2)】

09:00～09:30

### 委員会報告 2

教育・研修統括委員会による「領域講習」認定

司会 東京大学大学院医学系研究科 救急医学 森村 尚登

CR2-1 「領域講習」の実際の認定プロセスの紹介

順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科 杉田 学

CR2-2 受講者のアンケート結果のまとめ

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター 増野 智彦

09:30～10:30

### パネルディスカッション 19 関連セッション

外傷性出血性ショックの初期診療のあり方

司会 大阪警察病院 ER・救命救急科 水島 靖明  
杏林大学医学部 救急医学教室 大田原正幸

MRP19-1 迅速な止血戦略を開始するための外傷初療体制・チーム構築の重要性

大阪府立大学医学部附属病院 救命救急センター 内田健一郎

MRP19-2 救急隊情報からの緊急輸血予測に関する検討

国立病院機構大阪南医療センター 救急科 村尾 佳則

MRP19-3 外傷患者の来院時低イオン化カルシウム血症は、止血術要否の予測因子である

済生会宇都宮病院 栃木県救命救急センター 救急・集中治療科 角谷 隆史

MRP19-4 近隣地域と連携した包括的重症外傷初期診療体制の確立をめざす

熊本赤十字病院 外傷外科 林田 和之

MRP19-5 当院での外傷初期診療の積極的取り組みについて：MTP, REBOA, POC (PT-INR) 及び  
Thromboelastometry の使用経験

東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター 小山 知秀

MRP19-6 迅速かつ確実な Abbreviated surgery は総輸血量を減少し救命率を改善する

島根大学医学部附属病院 高度外傷センター 下条 芳秀

MRP19-7 演題取り下げ

10:30～12:00

### パネルディスカッション 20 (委員会企画)

日本救急医学会誌：その役割と執筆から採用までの問題点—日本救急医学会誌にどんどん投稿しましょう

司会 名古屋市立大学病院 救急科・救命救急センター 松嶋 麻子  
東京慈恵会医科大学附属第三病院 救急部 大槻 穰治

CPD20-1 論文執筆に重要な「時間」と「指導者」の見つけ方

自治医科大学附属さいたま医療センター 救急科 柏浦 正広

CPD20-2 Challenge to submit manuscripts in AMS by young emergency physician!!!

岡山済生会総合病院 救急科 本郷 貴識

CPD20-3 Acute Medicine & Surgery に期待すること：建設的な日本語査読コメント

都立広尾病院 救命救急センター 中島 幹男

CPD20-4 日本救急医学会雑誌一賢者は歴史に学ぶ—

済生会宇都宮病院 栃木県救命救急センター 救急・集中治療科 小倉 崇以

- CPD20-5 「機関誌の役割と編集委員会の基本方針」について  
日本赤十字社医療センター 救命救急センター 林 宗博
- CPD20-6 何度も再校正となる理由，査読でここが悩ましい，英文翻訳のコツとポイント  
東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター 清水 敬樹

12：15～13：15

ランチョンセミナー 14

座長 大阪市立大学大学院医学研究科 救急医学 溝端 康光

- LS14 救急医療の立場からプロトロンビン複合体製剤（4F-PCC）使用を考える  
日本医科大学大学院医学研究科 救急医学分野/日本医科大学附属病院 救命救急科 横堀 将司

共催：CSL ベーリング株式会社

14：30～15：00

徹底討論 4

PCAS, 冷やす？ 高体温にしない？

司会 日本大学医学部 救急医学系 救急集中治療医学分野 木下 浩作

- TT4-1 PCAS には“高体温にしない”  
大阪大学 医学部 附属病院 高度救命救急センター 入澤 太郎
- TT4-2 心停止蘇生後の管理での最適な温度は？  
日本大学 医学部 救急医学系 救急集中治療医学分野 櫻井 淳

15：00～15：30

徹底討論 5

小児敗血症の循環管理のポイントは？

司会 広島大学大学院医系科学研究科 救急集中治療医学 志馬 伸朗

- TT5-1 小児敗血症における循環管理—初期診療でのポイント—  
北九州市立八幡病院 小児救急・小児総合医療センター 西山 和孝
- TT5-2 小児敗血症性ショックの複雑な循環動態の管理に心エコーを活用しよう  
静岡県立こども病院 小児集中治療科 川崎 達也

15：30～16：00

徹底討論 6

低体温症に ECMO すべきか？

司会 横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター 竹内 一郎

- TT6-1 低体温症に ECMO すべきであることをエビデンスで示す  
旭川医科大学 救急医学講座 高氏 修平
- TT6-2 低体温症への ECMO は場合分けが必要である～心肺停止，循環不全，施設の経験値～  
東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター 清水 敬樹

16:00 ~ 17:30

シンポジウム9

不断前進, 熱傷診療

|       |   |   |               |
|-------|---|---|---------------|
|       | 司会  | 帝京大学医学部附属病院 高度救命救急センター<br>東京医科大学附属病院 形成外科 | 池田 弘人<br>松村 一 |
| SY9-1 | 熱傷初期蘇生のブレイクスルーをめざして：血管透過性亢進制御の観点から                        | 大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター                    | 松浦 裕司         |
| SY9-2 | ラット熱傷敗血症モデルを用いた自発的好中球遊走能解析による敗血症診断ツール開発について               | 杏林大学医学部救急医学                               | 大田原正幸         |
| SY9-3 | 予後改善を目指した重症熱傷における栄養管理戦略；開始時期, 投与ルート, 投与エネルギー, 組成, 薬剤性代謝調節 | 製鉄記念八幡病院 救急・集中治療部                         | 海塚 安郎         |
| SY9-4 | 手術を要した小児高温液体熱傷についての検討                                     | JCHO 中京病院 救急科                             | 黒木 雄一         |
| SY9-5 | 熱傷治療と再生医療～自家培養表皮から幹細胞治療へ～                                 | 杏林大学 医学部 救急医学                             | 海田 賢彦         |
| SY9-6 | 同種皮膚移植による救命率向上に求められるもの                                    | 国立病院機構別府医療センター救急科/日本スキンバンクネットワーク          | 鳴海 篤志         |

**第6会場【Dブロック 7F ホールD7】**

09:00 ~ 09:45

教育講演9

|     |                   |                        |       |
|-----|-------------------|------------------------|-------|
|     | 司会                | 藤沢市民病院 救命救急センター        | 阿南 英明 |
| EL9 | 情報伝達システムを用いた医療の展開 | 順天堂大学 医学部附属 静岡病院 救急診療科 | 柳川 洋一 |

09:45 ~ 10:30

教育講演10

|      |                            |                       |       |
|------|----------------------------|-----------------------|-------|
|      | 司会                         | 和歌山県立医科大学 救急・集中治療医学講座 | 加藤 正哉 |
| EL10 | メディカルコントロール協議会及び指示指導医の法的責任 | 杏林大学 大学院 国際協力研究科      | 橋本雄太郎 |

10:30 ~ 11:15

教育講演11

|      |                          |                       |      |
|------|--------------------------|-----------------------|------|
|      | 司会                       | 旭川医科大学病院 救急科・救命救急センター | 藤田 智 |
| EL11 | 救急領域の系統的レビュー&メタ解析をやってみよう | 順天堂大学医学部 医学研究科 救急災害医学 | 近藤 豊 |

11:15～12:00

教育講演 12

司会 大阪医科大学 救急医学教室 高須 朗

EL12 救急における抗菌薬の PK/PD と投与設計

慶應義塾大学 薬学部 薬効解析学講座 松元 一明

12:15～13:15

ランチョンセミナー 15

座長 順天堂大学大学院医学研究科 救急災害医学 田中 裕

LS15 DIC に潜む TMA の併存とその鑑別

金沢大学附属病院 高密度無菌治療部 朝倉 英策

共催：アレクシオンファーマ合同会社

14:30～15:15

教育講演 13

司会 札幌医科大学医学部 救急医学講座・高度救命救急センター 成松 英智

EL13 Impella—救急医が知っておくべき新しい補助循環装置—

横浜市立大学 救急医学教室 竹内 一郎

15:15～16:00

教育講演 14

司会 徳島大学大学院病態情報医学講座 救急集中治療医学 西村 匡司

EL14 敗血症における大規模研究の在り方

大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 山川 一馬

16:00～16:45

教育講演 15

司会 聖路加国際病院 救急部・救命救急センター 石松 伸一

EL15 臨床研究における統計解析の基本

兵庫医科大学 臨床疫学 森本 剛

16:45～17:30

教育講演 16

司会 関西医科大学 救急医学講座 鎌方 安行

EL16 腸内細菌叢からみた栄養療法

大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 清水健太郎

17:45 ~ 18:45

イブニングセミナー 2

ICU-AW 予防のための早期リハビリテーションと栄養管理

座長 神戸大学大学院医学研究科外科系講座 災害・救急医学分野 小谷 穰治

- ES2-1 早期リハビリテーションと高タンパク質投与が ICU 入室患者の「その後の生活」を救う!?  
 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 リハビリテーション部/  
 杏林大学大学院 保健学研究科 保健学専攻 リハビリテーション科学分野 松嶋 真哉
- ES2-2 インテンシブ ケア トレーニングのすすめ  
 ~プロテインを極める!~

日立総合病院 救命救急センター 救急集中治療科 中村 謙介

共催：ネスレ日本株式会社 ネスレヘルスサイエンスカンパニー

**第7会場【Dブロック 5F ホール D5】**

09:00 ~ 10:00

学生優秀演題 口演

司会 杏林大学医学部附属病院 高度救命救急センター 樽井 武彦  
 琉球大学医学部附属病院 救急部 大内 元

- OS-1 O 抗原と敗血症性ショック  
 横浜市立大学 医学部 医学科 小見 奈子
- OS-2 自己免疫性心筋炎とプロスタグランジン E2 受容体の関連  
 横浜市立大学 医学部 医学科 高熊 朗
- OS-3 高濃度酸素吸入による肺胞構造変化の考察  
 岐阜大学大学院医学系研究科 救急災害医学分野 黒田あゆみ
- OS-4 過換気症候群における血中乳酸値上昇に関する検討  
 旭川医科大学 医学部 医学科 柏木 陸
- OS-5 Abusive head trauma における虐待診断ツールの検証  
 岡山大学 医学部 医学科 山本 諒
- OS-6 外傷による左心房破裂で独歩退院した男性の一例を経験して~当院5年間の心損傷ケース  
 シリーズ 埼玉医科大学 医学部 医学科 関谷 智
- OS-7 医学生による心肺蘇生講習会における実技講習の効果の検討  
 筑波大学 医学群 医学類 酒井 晶子

10:00 ~ 11:00

研修医 口演 2

ER 診療

司会 堺市立総合医療センター 救命救急センター 中田 康城  
 沖縄県立中部病院 救急科 中山由紀子

- RO2-1 当院における JTAS 導入後の効果の検討~我々はどこで迷うのか~  
 伊勢赤十字病院 鬼藤 優介
- RO2-2 がんに関連する症状を主訴に救急受診した担がん患者の検討  
 山形大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター 高田 聡子

|       |                              |                        |       |
|-------|------------------------------|------------------------|-------|
| RO2-3 | 当院における外国人救急傷病者の検討            | 市立函館病院 救命救急センター        | 野中 樹  |
| RO2-4 | 2次ER型救急センターにおける徐脈および低血圧患者の検討 | 札幌東徳洲会病院 初期研修医         | 青木 一毅 |
| RO2-5 | 2次救急病院における小児頭部外傷の診療体制        | 愛仁会千船病院                | 榊田 千晶 |
| RO2-6 | 当院救急外来を受診した小児の頭部外傷患者に関しての検討  | 日本赤十字社和歌山医療センター 第一救急科部 | 海道 陽介 |
| RO2-7 | 来院直後に測定したqSOFAは予後指標として有用か    | 横浜市立大学附属病院 臨床研修センター    | 菅原 碧  |

11:00 ~ 12:00

研修医 口演 3

感染症

司会 慶應義塾大学医学部 救急医学 本間康一郎  
大阪市立総合医療センター 救命救急科 出口 亮

|       |   |                        |       |
|-------|---|------------------------|-------|
| RO3-1 | 当院における高CK血症を伴ったA型インフルエンザの症例検討               | 横浜栄共済病院 救急科            | 西町 明浩 |
| RO3-2 | CRP ランキング：過去20年間の症例の網羅的解析からCRP異常高値の臨床的特徴を探る | 大阪急性期・総合医療センター         | 森田 夏広 |
| RO3-3 | 一地方救命救急センターにおける敗血症性ショックに対する初期診療時間の後方視的検討    | 山形県立中央病院               | 齊藤 志穂 |
| RO3-4 | 当院における髄膜炎診療の検討                              | 勤医協中央病院 救急科            | 原田 拓弥 |
| RO3-5 | 脊髄硬膜外膿瘍患者における脊髄腔内のガス産生所見の検討                 | 札幌東徳洲会病院               | 西原 聖仁 |
| RO3-6 | 当院救急センターにおいて急性喉頭蓋炎を疑われた19症例の臨床的検討           | 勤医協中央病院 初期研修医          | 國分 厚彦 |
| RO3-7 | ERを受診した非典型的な虫垂炎の特徴                          | 日本赤十字社和歌山医療センター 第一救急科部 | 外村 晃平 |

12:15 ~ 13:15

ランチョンセミナー 16

座長 防衛医科大学校 防衛医学研究センター 外傷研究部門 齋藤 大蔵

|      |                                   |                |       |
|------|-----------------------------------|----------------|-------|
| LS16 | DIC治療への新たなモニタリング展望～外傷から敗血症性DICまで～ | 佐賀大学医学部 救急医学講座 | 阪本雄一郎 |
|------|-----------------------------------|----------------|-------|

共催：日本製薬株式会社

14:30 ~ 15:30

研修医 口演 4

医療システム

司会 東京女子医科大学八千代医療センター 救急科・集中治療部 貞広 智仁  
順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科 吉澤 俊彦

|       |                                   |         |      |
|-------|-----------------------------------|---------|------|
| RO4-1 | 当院における心肺蘇生の現状と蘇生率の改善に向けての調査研究—第2報 | 伊勢赤十字病院 | 荒木 俊 |
|-------|-----------------------------------|---------|------|

|      |   |                   |       |
|------|---|-------------------|-------|
| RO42 | 成人院外心停止発症から心肺蘇生開始までの時間と神経学的転帰の関係について：沖縄県<br>集団ベースコホート研究 | 琉球大学医学部附属病院 研修医   | 兼島 博嗣 |
| RO43 | 精神科病院への転院症例についての検討                                      | 徳山中央病院 初期臨床研修医    | 兼行 恵太 |
| RO44 | 救急センターでの SNS の使用経験                                      | 札幌徳洲会病院 プライマリセンター | 李 宗錫  |
| RO45 | 大阪府北部の震災から学んだこと   | 大阪府済生会中津病院        | 福島 有星 |
| RO46 | 病院前診療における IP 無線機と動態観察システムの有用性                           | 石川県立中央病院 救急科      | 山口 墨子 |
| RO47 | ドクターヘリ運用開始によるラピッドレスポンスカーおよび防災ヘリの運用に対する影響                | 石川県立中央病院 救急科      | 水富 玖美 |

16：20～17：30

パネルディスカッション 21 (委員会企画)

学生・研修医部会 (SMAQ) 関連セッション

|         |                                |                            |       |
|---------|--------------------------------|----------------------------|-------|
|         | 司会                             | 東京女子医科大学病院 救急医学/救命救急センター   | 武田 宗和 |
| CPD21-1 | 日本救急医学会学生・研修医部会 (SMAQ) の紹介     | 概要と展望<br>昭和大学藤が丘病院 臨床研修薬剤師 | 村岡 健太 |
| CPD21-2 | SMAQ (日本救急医学会 学生・研修医部会) が目指すもの | 福岡大学病院 救命救急センター            | 大牟田陽俊 |
| CPD21-3 | 日本救急医学会学生・研修医部会 (SMAQ) と学業の両立  | 近畿大学 医学部 医学科               | 森 大樹  |
| CPD21-4 | 研修医として関わる SMAQ                 | 大阪市立総合医療センター               | 小野 恵  |
| CPD21-5 | 卒前教育としての SMAQ の可能性             | 琉球大学 医学部 附属病院 救急部          | 大内 元  |

**第8会場【Dブロック 1F ホールD1】**

10：00～12：00

特別企画 3

ウソのような本当の話

|       |   |                                     |               |
|-------|---|-------------------------------------|---------------|
|       | 司会  | 福井大学医学部附属病院 総合診療部<br>藤田医科大学 救急総合内科学 | 林 寛之<br>岩田 充永 |
| SP3-1 | ER 診療の極意：よく聞くこと、まず診てみること                              | 京都府立医科大学 救急・災害医療システム学               | 山畑 佳篤         |
| SP3-2 | 小児救急の現場に潜む診断エラー—胸痛、喘鳴の症例から学ぶ—                         | 九州大学病院 救命救急センター                     | 鉄原 健一         |
| SP3-3 | 岸壁にて放尿中に、イノシシに突き飛ばされて海へ墜落し、死にかけた災難な一例                 | 順天堂大学医学部附属静岡病院 救急診療科                | 長澤 宏樹         |
| SP3-4 | 悲嘆傷心死は起こり得る—母の急死直後の救急外来で急性心筋梗塞により心肺停止となつた 60 代男性の救命例— | 仙台市立病院 循環器内科                        | 中川 孝          |

|       |   |       |
|-------|---|-------|
| SP3-5 | 自殺目的でノボリン R フレックスペン 9 本を皮下注した 1 例<br>深谷赤十字病院 救急診療科          | 長島真理子 |
| SP3-6 | ～家族への死亡宣告後に別人と判明したことがありますか～なぜ家族は見誤ってしまったのか？<br>市立島田市民病院 救急科 | 松岡 良太 |
| SP3-7 | 赤ちゃんが救ってくれた命、救われた天狗医師<br>金沢大学附属病院 集中治療部                     | 岡島 正樹 |
| SP3-8 | AED を取りに走った救助者自身が蘇生された一例<br>東京女子医科大学東医療センター 救命救急センター        | 鈴木 嵩  |
| SP3-9 | 私はなぜ日本救急医学会代表理事に対抗して法廷に立ったのか<br>社会医療法人緑泉会 米盛病院              | 富岡 譲二 |

12:15～13:15

ランチョンセミナー 17

不整脈診断における救急科と循環器内科の連携

座長 東京歯科大学 市川総合病院 救急科 鈴木 昌

|        |   |       |
|--------|---|-------|
| LS17-1 | 一過性意識障害の鑑別は救急医の腕のみせどころ！<br>前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科       | 中村 光伸 |
| LS17-2 | 失神(一過性意識消失(T-LOC))に対する正当な評価と対処 一前橋赤十字病院の試みー<br>前橋赤十字病院 心臓血管内科 | 丹下 正一 |

共催：日本メドトロニック株式会社

14:30～16:30

シンポジウム 10 (委員会企画)

救急部門活性化は病院組織に対してどのような貢献をもたらすかー貢献度明確化のための指標の提言

司会 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 救命救急センター 梅村 武寛  
聖路加国際病院 救急部・救命救急センター 大谷 典生

|         |  |       |
|---------|--|-------|
| CSY10-1 | 救急外来部門の病院経営の貢献度は、救急患者数だけでは評価できない<br>横須賀市立うわまち病院 救命救急センター 救急総合診療部       | 本多 英喜 |
| CSY10-2 | 2次救急施設における ER 型救急外来部門の診療報酬収入は、病院経営にどのように貢献しているのか？<br>麻生総合病院 救急総合診療科    | 伊藤 壮一 |
| CSY10-3 | 自衛隊中央病院の救急車受け入れ台数が、4年間で20倍超となった理由とその効果<br>自衛隊中央病院 救急科                  | 竹島 茂人 |
| CSY10-4 | 救急外来経由の入院患者数増加と ER の教育の場としての評価が病院の方針を変えた<br>倉敷中央病院 救命救急センター            | 池上 徹則 |
| CSY10-5 | 救急外来部門が地域と病院に貢献できる要素<br>東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科                         | 船越 拓  |
| CSY10-6 | 年間救急車受け入れ台数が、5000台から2年後に7500台になると、こんなふうになりました<br>順天堂大学 医学部 附属順天堂医院 救急科 | 橋口 尚幸 |

16:30 ~ 17:30

シンポジウム 11 (委員会企画)

インド AIIMS 外傷センターとの人材交流

|         |    |  |                |
|---------|----|--|----------------|
|         | 司会 | 大阪市立大学大学院医学研究科 救急医学<br>国立国際医療研究センター病院 救命救急センター | 溝端 康光<br>木村 昭夫 |
| CSY11-1 |    | 大阪市立大学大学院医学研究科 救急医学                            | 西村 哲郎          |
| CSY11-2 |    | 横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター                  | 竹内 一郎          |
| CSY11-3 |    | 日本医科大学 救急医学教室・高度救命救急センター                       | 金 史英           |
| CSY11-4 |    | 山梨県立中央病院 救命救急センター                              | 萩原 一樹          |
| CSY11-5 |    | 東京女子医科大学東医療センター                                | 庄古 知久          |
| CSY11-6 |    | 北九州市立八幡病院 小児救急・小児総合医療センター                      | 西山 和孝          |
| CSY11-7 |    | 大阪急性期・総合医療センター 高度救命救急センター                      | 中本 直樹          |

17:45 ~ 18:45

イブニングセミナー 3

|               |                         |                               |       |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|-------|
|               | 座長                      | 帝京大学医学部 救急医学講座<br>帝京大学医学部附属病院 | 坂本 哲也 |
| ES3           | 救急診療での $\beta$ 遮断薬の活かし方 | 旭川医科大学 救急医学講座<br>救命救急センター     | 岡田 基  |
| 共催：小野薬品工業株式会社 |                         |                               |       |

## 第9会場【ガラス棟 4F G402】

09:00 ~ 10:00

口演 27

集中治療

|       |   |  |                |
|-------|---|--|----------------|
|       | 司会  | 大阪市立総合医療センター 救命救急センター<br>済生会宇都宮病院 救急・集中治療科 | 林下 浩士<br>垣内 大樹 |
| O27-1 | PICS の QOL の改善には、ICU 退室後も病棟回診による継続診療が重要である                      | 東京医科大学 八王子医療センター 特定集中治療部                   | 蒲原 英伸          |
| O27-2 | 敗血症患者に認められる急性期脳萎縮～Post Intensive Care Syndrome の病態解明と介入へのアプローチ～ | 日本大学 医学部 救急医学系 救急集中治療医学分野                  | 細川 透           |
| O27-3 | 演題取り下げ  |  |                |

|       |   |                      |       |
|-------|---|----------------------|-------|
| O27-4 | Relative efficacy of therapeutic interventions and lung protective mechanical ventilation in patients with ARDS | トロント大学集中治療学講座        | 青山 絃子 |
| O27-5 | 当院 ICU における再入室症例の検討   | 横須賀市立うわまち病院          | 後藤 崇夫 |
| O27-6 | 敗血症性 DIC における急性血液浄化法の影響：アンチトロンピン製剤特定使用成績調査からの報告   | 滋賀医科大学医学部 救急集中治療医学講座 | 江口 豊  |
| O27-7 | ICU に長期滞在した救急患者の検討  | 飯塚病院 集中治療科           | 安達 普至 |

10:00 ~ 11:00

口演 28

栄養管理

司会 国立大学法人 神戸大学 大学院医学系研究科 外科系講座 災害・救急医学分野  
自治医科大学附属さいたま医療センター 麻酔科 集中治療部  
小谷 穰治  
八塩 章弘

|       |  |                           |       |
|-------|--|---------------------------|-------|
| O28-1 | 外傷患者における CONUT スコア測定の意義                              | 日本大学 医学部 救急医学系 救急集中治療医学分野 | 水落 美紀 |
| O28-2 | 重症患者に対する ADL 向上を目指した積極的栄養療法と早期リハビリテーションの試み           | 兵庫医科大学 救急災害医学             | 白井 邦博 |
| O28-3 | 重症 ICU 患者ではサルコペニアが予後不良因子となるか？                        | 北里大学 救命救急・災害医療センター        | 田村 智  |
| O28-4 | ECPR を施行した院外心停止患者に対する経管栄養開始時期の検討                     | 東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター   | 中道 嘉  |
| O28-5 | 経腸栄養の早期確立不成功に関する因子の同定                                | 北海道大学病院 救急科               | 高橋 正樹 |
| O28-6 | 経管栄養を要する重症患者で通常量と高用量の六君子湯が経管栄養達成率に与える影響：予備的ランダム化比較試験 | 和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座      | 宮本 恭兵 |
| O28-7 | ペプタメンインテンスで BUN 値は上昇するか                              | 東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター   | 鈴木 銀河 |

11:00 ~ 12:00

口演 29

血液凝固・線溶異常

司会 宮崎大学医学部 救急・災害医学  
大阪急性期・総合医療センター 救急診療科  
落合 秀信  
伊藤 弘

|       |  |                       |       |
|-------|--|-----------------------|-------|
| O29-1 | 当科における遺伝子組換えトロンボモジュリン製剤投与についての検討                       | 徳島赤十字病院 救急部           | 坂東 美咲 |
| O29-2 | 救急領域における 4F-PCC の有用性に関する検討                             | 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター | 斎藤 大暉 |
| O29-3 | 来院時心肺停止患者の自己心拍再開予測におけるソノクロット (R) を用いた血液凝固能測定の有効性に関する検討 | 群馬大学 大学院医学系研究科 救急医学分野 | 市川 優美 |
| O29-4 | 外傷後の血液凝固機能異常についての研究—血腫モデルによる検討—                        | 近畿大学病院 救命救急センター       | 横山 恵一 |
| O29-5 | プロトロンピン複合体製剤使用プロトコル導入によるワルファリン関連頭蓋内出血症例に対する治療効果の検討     | 熊本赤十字病院 救急科           | 岡野 雄一 |

- O29-6 当センターでの4因子含有プロトロンビン複合体濃縮製剤の使用経験  
東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター 鈴木 大聡
- O29-7 CHDF 施行による非ウイルス感染性寒冷凝集素症の2例  
山梨大学 医学部 救急集中治療医学講座 明瀬 夏彦

12:15 ~ 13:15

ランチョンセミナー 18

- 座長 福岡大学医学部 救命救急医学講座 石倉 宏恭
- LS18 敗血症診断マーカーとしてのプレセプシン (sCD14-ST) の有用性について  
岩手医科大学医学部 救急・災害・総合医学講座 高橋 学

共催：シスメックス株式会社/株式会社 LSI メディエンス

14:30 ~ 15:30

口演 30

多臓器不全・ショック

- 司会 関西医科大学 救急医学講座 鉾方 安行  
国立大学法人岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター 三宅 喬人

- O30-1 当院における血管性浮腫症例の検討  
医療法人社団三成会 新百合ヶ丘総合病院 救急科 金澤 将史
- O30-2 ショック患者の治療に経時的乳酸値推移グラフの必要性の再認識  
社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院 集中治療科 財津 昭憲
- O30-3 ICU 入室患者における末梢血 Proinsulin 陽性細胞定量の検討  
滋賀医科大学附属病院 救急集中治療部 田畑 貴久
- O30-4 医原性緊張性血胸に対して経カテーテル動脈塞栓術(TAE)と開胸手術を施行し救命しえた一例  
京都第一赤十字病院 榎原 巨樹
- O30-5 横隔膜ヘルニアによる腸管脱出で発症した閉塞性ショック  
千葉県救急医療センター 宮原 将也
- O30-6 カテコラミン抵抗性ショックを契機として判明したアグレッシブNK細胞白血病の一例  
広島大学大学院 救急集中治療医学 芳野 由弥
- O30-7 多臓器不全を合併したレジオネラ肺炎に ECMO, エンドトキシン吸着療法, CHDF を行い救命した一例  
東京女子医科大学 救急医学 市丸 梓

15:30 ~ 16:30

口演 31

感染症敗血症 3

- 司会 兵庫医科大学病院 救急災害医学 白井 邦博  
大阪警察病院 ER・救命救急科 西浦 嵩弥
- O31-1 糖尿病マウス敗血症性血管炎モデルにおける血管内皮グリコカリックスの障害と炎症への関与  
岐阜大学医学部附属病院高度救命救急センター 三瓶 想
- O31-2 フォーカス不明の敗血症患者の予後は悪いか  
川崎市立川崎病院 救命救急センター救急科 齋藤 豊
- O31-3 腹部大動脈石灰化と敗血症予後の後ろ向き調査  
滋賀医科大学医学部附属病院 救急集中治療部 加藤 隆之

|       |   |       |
|-------|---|-------|
| O31-4 | 血液培養から Group A Streptococcus が検出された 11 症例の検討<br>藤田医科大学 救急総合内科 | 長澤 恭平 |
| O31-5 | 敗血症発症後の脾臓体積の変化は敗血症の転帰を反映する可能性がある<br>大分市医師会立アルメイダ病院 救急・集中治療科   | 中島 竜太 |
| O31-6 | プロカルシトニンと乳酸値の組み合わせによる敗血症患者の予後予測<br>聖マリアンナ医科大学 救急医学            | 吉田 英樹 |
| O31-7 | 全自動遺伝子解析装置 (Film Array 血液培養パネル) の有用性に関する検討<br>大阪府立中河内救命救急センター | 舟久保岳央 |

16:30 ~ 17:30

口演 32

感染症敗血症 4

司会 奈良県立医科大学附属病院 高度救命救急センター 福島 英賢  
旭川赤十字病院 救急科 川島 如仙

|       |  |       |
|-------|--|-------|
| O32-1 | JSEPTIC DIC study 報告：敗血症性 DIC における血小板減少のリスク因子<br>東京大学 医学部 救急科学教室 | 水野 仁介 |
| O32-2 | 当院 ICU のエンドトキシン吸着療法の治療成績<br>名古屋医療センター 救命救急センター                   | 荒川 立郎 |
| O32-3 | 敗血症が疑われる救急患者にバンコマイシンは必要か<br>神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター            | 柳井 真知 |
| O32-4 | 救急外来での尿路感染症治療における医療関連感染菌のリスク因子の検討<br>済生会熊本病院                     | 飯尾純一郎 |
| O32-5 | ER において血液培養検査陽性を予測する因子の検討<br>淀川キリスト教病院 救急科                       | 植森 貞為 |
| O32-6 | 壊死性筋膜炎における手術治療の検討<br>岐阜大学 医学部 附属病院 高度救命救急センター                    | 三宅 喬人 |
| O32-7 | 外陰部壊死性筋膜炎後の皮弁を用いた再建手術<br>関西医科大学 形成外科                             | 日原 正勝 |

**第 10 会場【ガラス棟 4F G409】**

09:00 ~ 10:00

口演 33

あんな工夫・こんな工夫 1

司会 東京慈恵会医科大学附属第三病院 救急部 大槻 穰治  
筑波メディカルセンター病院 救急診療科 松岡 宜子

|       |  |       |
|-------|--|-------|
| O33-1 | 胸腔鏡補助下経皮的肋骨固定術の工夫<br>岩手医科大学 救急・災害・総合医学講座                                   | 高橋 学  |
| O33-2 | 鼻鏡を用いた胸腔ドレーン挿入法<br>近畿大学病院 救命救急センター   | 一ノ橋紘平 |
| O33-3 | 肋骨骨折の鎮痛に応用できるレトロラミナルブロック，脊柱起立筋膜面ブロック：効果を確実にするための工夫について<br>雪の聖母会 聖マリア病院 麻酔科 | 藤村 直幸 |
| O33-4 | 出血性病変に対する段階的な血管内バルーン遮断を駆使した IVR~Staged REBOA~<br>北里大学 医学部 救命救急医学           | 古藤 里佳 |

|       |   |       |
|-------|---|-------|
| O33-5 | 救急外来における内視鏡的異物除去用デバイスの安価な工夫<br>聖路加国際大学 公衆衛生大学院  | 郷内 志朗 |
| O33-6 | 大腿骨頸部の occult fracture では Lipohemoarthrosis (脂肪血関節症) に着目する<br>トヨタ記念病院                       | 西川 佳友 |
| O33-7 | 指外傷：「家でガーゼ交換できません」「大丈夫です！教えます！」 L字型被覆材とネット<br>や軍手を用いた指先ドレッシングの工夫<br>東京ベイ・浦安市川医療センター 救急集中治療科 | 井上 哲也 |

10:00 ~ 11:00

口演 34

あんな工夫・こんな工夫 2

|       |  |                |
|-------|--|----------------|
|       | 司会 高知大学医学部 災害・救急医療学講座<br>大崎市民病院 救急救命センター   | 西山 謹吾<br>遠山 昌平 |
| O34-1 | 電気ショックトレーニング用の電極パッドの工夫<br>市立ひらかた病院 救急科   | 小林 正直          |
| O34-2 | 緊急外科的気道確保 輪状甲状靭帯同定が困難！代替案、持っていますか？<br>愛媛県立中央病院 麻酔科                               | 上松 敬吾          |
| O34-3 | 急性出血性直腸潰瘍に対する Sengstaken-Blakemore tube を用いた応急的止血<br>湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科            | 関根 一朗          |
| O34-4 | 小児末梢静脈カテーテルの血管内適正留置の確認：心臓超音波を用いた右房内微小気泡検出法<br>大阪母子医療センター 麻酔科                     | 竹下 淳           |
| O34-5 | ERにおける「めまい」診療の工夫—Alexander's Law の活用と Frenzel 眼鏡の必要性—<br>国際医療福祉大学病院 救急医療部        | 和田 崇文          |
| O34-6 | L字コネクタ機構を導入した、安価かつコンパクトなエコー対応 CV・Aライン・PICC<br>穿刺シミュレーションキットの開発<br>日立総合病院 救急集中治療科 | 中村 謙介          |
| O34-7 | インターネットや、google 翻訳、アプリなどを用いて無料かつ短時間で最新の医学情報を<br>得る方法<br>沖縄県立中部病院 救急科             | 岡 正二郎          |

11:00 ~ 12:00

口演 35

画像診断

|       |  |                |
|-------|--|----------------|
|       | 司会 北里大学 医学部 救命救急医学<br>愛知医科大学病院 救命救急科・救急診療部   | 櫻見 文枝<br>丸地 佑樹 |
| O35-1 | 急性期診療における全身迅速評価としての Daily POCUS の応用と限界<br>東京医科大学 八王子医療センター 特定集中治療部                       | 蒲原 英伸          |
| O35-2 | 救急医療においてエコーは検査ではなく診察の一部である<br>福岡徳洲会病院 救急科  | 川原 加苗          |
| O35-3 | 救急領域における心エコー図の達成目標は limited Transthoracic Echocardiography となる<br>東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科 | 船越 拓           |
| O35-4 | Deep Learning による CT 画像での大動脈解離の認識<br>東京都立墨東病院 診療放射線科                                     | 和田 智貴          |
| O35-5 | 救急外来における CT 所見の見逃しを無くす方略<br>公立豊岡病院 但馬救命救急センター  | 山岡 由季          |
| O35-6 | 慢性硬膜下血腫に合併する脳梗塞：術前 MRI の有用性<br>仙台東脳神経外科病院  | 渡部 憲昭          |

O35-7 意識障害下での超音波検査を用いた機能的評価  
大阪医療センター 救命救急センター 吉川 吉暁

12:15 ~ 13:15

ランチョンセミナー 19

座長 藤田医科大学医学部 救急総合内科学 岩田 充永

LS19 日本の救急外来で高感度トロポニンに本当に必要か? ~海外の動向と日本の現状~  
藤田医科大学医学部 臨床検査科 石井 潤一

共催: 株式会社 LSI メディエンス

14:30 ~ 15:30

口演 36

重症度・予後評価

司会 大分大学医学部附属病院 高度救命救急センター 石井 圭亮  
大分大学医学部附属病院 高度救命救急センター 鍋田 祐介

- O36-1 救急隊接触時バイタルから算出される National early warning score は搬送後の死亡予測において有用である  
聖マリアンナ医科大学 救急医学 遠藤 拓郎
- O36-2 Stanford A型急性大動脈解離の術後感染を予測する因子についての検討  
東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター 山本 咲
- O36-3 出血性ショックを伴う重症外傷非侵襲的循環動態モニタリングツールの有用性  
横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター 松村 怜生
- O36-4 重症救急患者における赤血球容積分布幅 (RDW) の急性期変化と生命予後との関連  
大阪医療センター救命救急センター 小島 将裕
- O36-5 急性膵炎における血小板数変動の意義  
日本大学 医学部 救急医学系救急集中治療医学分野 千葉 宣孝
- O36-6 外傷患者における病院前および病着後 qSOFA スコアの変化による院内死亡の予測  
和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座 柴田 尚明
- O36-7 血液ガス分析における乳酸値の動脈血と静脈血の関係の検討  
横浜市立市民病院 救急診療科 大井 康史

15:30 ~ 16:30

口演 37

IVR1

司会 関西医科大学総合医療センター 救命救急センター 中森 靖  
帝京大学医学部附属病院 救急科 加納 誠也

- O37-1 重症外傷センターでの小児外傷に対する血管内治療の現況  
横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター 嶽間澤昌泰
- O37-2 脾損傷における脾仮性動脈瘤のマネジメント  
日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター 久城 正紀
- O37-3 交通外傷患者における Interventional Radiology の必要性予測に関する検討  
慶應義塾大学 医学部 救急医学 間崎 光
- O37-4 交通外傷患者における緊急 Interventional Radiology 予測スコアの検討  
慶應義塾大学 医学部 救急医学 前島 克哉
- O37-5 鈍的脾損傷に対する Splenic Artery Embolization (SAE) の治療成績  
帝京大学 医学部 放射線科学講座 鈴木 皓佳

|       |  |                        |       |
|-------|--|------------------------|-------|
| O37-6 | 三次救急搬送患者における外傷と内因性疾患に対する“蘇生的”経カテーテル動脈塞栓術 (TAE) の時間的要素の検討 | 杏林大学医学部附属病院 高度救命救急センター | 堀野 雅祥 |
| O37-7 | 小児外傷に対する画像下治療における術中管理法が手技に及ぼす影響                          | 北里大学 医学部 救命救急医学        | 大井真里奈 |

16:30 ~ 17:30

口演 38

IVR2

|       |                                       |   |              |
|-------|---------------------------------------|---|--------------|
|       | <b>司会</b>                             | 兵庫県立西宮病院 救命救急センター<br>さいたま赤十字病院 高度救命救急センター 救急科 | 鶴飼 勲<br>鈴木 源 |
| O38-1 | 上部消化管出血における緊急経カテーテル動脈塞栓術の検討           | 独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター 救急集中治療科                | 金原 佑樹        |
| O38-2 | 当院における産褥早期出血に対する経動脈塞栓術 (TAE) の検討      | 神戸市立西神戸医療センター 放射線診断科                          | 谷 龍一郎        |
| O38-3 | 高齢者に対する救急血管内治療                        | 山梨県立中央病院 高度救命救急センター                           | 松本 学         |
| O38-4 | 基礎疾患を伴わない内臓動脈破裂症例の検討                  | 岩手医科大学 医学部 救急・災害・総合医学 救急医学分野                  | 井上 義博        |
| O38-5 | 当院で経験した正中弓状靭帯圧迫症候群に伴う腓十二指腸動脈瘤破裂5例の検討  | 兵庫県立加古川医療センター 救命救急センター                        | 池田 覚         |
| O38-6 | 重症出血に対する経カテーテル動脈塞栓術 (TAE) における塞栓物質の検討 | 杏林大学 医学部附属病院 高度救命救急センター                       | 刑部 洸         |

## 第11会場【ガラス棟 5F G502】

09:00 ~ 10:00

口演 39

中枢神経 1

|       |   |   |                |
|-------|---|---|----------------|
|       | <b>司会</b>   | 東京慈恵会医科大学附属柏病院 救命救急センター<br>日本医科大学付属病院 救命救急科 | 卯津羅雅彦<br>山口 昌紘 |
| O39-1 | 当地域の Prehospital Stroke Life support と脳卒中ネットワークについて | 聖マリアンナ医科大学東横病院 脳神経外科                        | 小野 元           |
| O39-2 | 高齢社会における意識障害患者の実態～地域救急病院での単施設報告～                    | TMG あさか医療センター 脳卒中・てんかんセンター 神経集中治療部          | 中川 俊           |
| O39-3 | 当院での脳梗塞急性期治療成績と今後の対応について                            | 金沢市立病院 脳神経外科                                | 赤池 秀一          |
| O39-4 | 急性期脳梗塞の初期診療時間短縮に向けた当院での取り組みについて                     | さいたま市民医療センター 救急総合診療科                        | 長岡 毅           |
| O39-5 | NIHSS5点以下の軽症脳主幹動脈閉塞症例の予後因子                          | 徳島大学病院 救急科                                  | 石原 学           |
| O39-6 | くも膜下出血後の脳血管攣縮の危険因子                                  | 川口市立医療センター 救命救急センター                         | 藤木 悠           |
| O39-7 | 酸素吸入法を用いた光トポグラフィーによる急性期脳虚血診断と脳血流動態評価                | 菅間記念病院 脳神経外科                                | 田中 裕一          |

10:00 ~ 11:00

口演 40

中枢神経 2

司会 長野赤十字病院 救命救急センター 岩下 具美  
名古屋市立大学病院 救急科 加藤 明裕

- O40-1 脳卒中ケアユニットにおけるせん妄のリスク因子  
大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 西田 岳史
- O40-2 当院救急外来における急性期脳梗塞患者診療プロトコル運用効果についての検討  
札幌東徳洲会病院 画像・IVRセンター 松田 律史
- O40-3 当院における Grade V のくも膜下出血の検討  
大阪大学 医学部 附属病院 高度救命救急センター 戸上 由貴
- O40-4 急性期脳血管再開通療法における Dr.ヘリの効果について  
八戸市立市民病院 救命救急センター 木村 健介
- O40-5 けいれん発作後の心電図変化に関する検討  
東京医科歯科大学 医学部 附属病院 救命救急センター 森 周介
- O40-6 重症くも膜下出血における治療転帰予測因子の検討  
日本医科大学付属病院 救命救急科 山口 昌紘
- O40-7 一過性全健忘では発症翌日以降に 3T MRI を撮影することが重要である  
京都大学 医学部 附属病院 初期診療・救急科 陣上 直人

11:00 ~ 12:00

口演 41

中枢神経 3

司会 昭和大学病院 救急医学科, 昭和大学医学部 救命災害医学講座 土肥 謙二  
愛知医科大学病院 救命救急科 寺島 嗣明

- O41-1 アテローム血栓性脳梗塞に対する急性期バイパス術  
信州大学 医学部 脳神経外科 堀内 哲吉
- O41-2 岩手県 10 年間の脳卒中罹患状況からみた将来の脳卒中罹患状況の予測  
岩手医科大学 岩手県高度救命救急センター 大間々真一
- O41-3 破裂 ICA blister aneurysm に対する trapping + high flow bypass  
東京女子医科大学附属八千代医療センター 脳神経外科 川島 明次
- O41-4 救急外来を受診しためまい患者の頭部 MRI 所見の検討  
虎の門病院 救急科 横田 茉莉
- O41-5 血管内治療を行った特発性頭蓋外内頸動脈解離 3 例についての検討  
流山中央病院 脳神経外科 越阪部 学
- O41-6 ポータブル脳波計の有用性 意識障害 6 例における使用経験  
山梨大学 医学部 救急集中治療医学講座 阪田 宏樹
- O41-7 脳出血の加療中に脳梗塞を合併した症例の検討  
川口市立医療センター 救命救急センター 鈴木 剛

12:15 ~ 13:15

ランチョンセミナー 20

座長 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 救命災害医学分野 教授 大友 康裕

LS20 Open Abdomen と ABTHERA について～どこから来たのか, どこへ行くのか～  
帝京大学医学部附属病院 救急科 救命救急センター 准教授 藤田 尚

共催: ケーシーアイ株式会社

14:30 ~ 15:30

口演 42

ICT

|       |   | 司会 | 藤田医科大学病院 災害・外傷外科<br>京都第二赤十字病院 救急科 | 平川 昭彦<br>吉田 哲朗 |
|-------|---|----|-----------------------------------|----------------|
| O42-1 | AIによる Hybrid ER の外傷初期診療動画解析                           |    | 大阪府立急性期総合医療センター 救急診療部             | 岡田 直己          |
| O42-2 | 機械学習 (machine learning) を応用した救急外来でのトリアージは実現可能か?       |    | 青梅市立総合病院 救急科                      | 岩崎 陽平          |
| O42-3 | 働き方改革における遠隔 ICU への期待—労務軽減と医療の質向上—(厚労科研補助金事業<br>研究班報告) |    | 千葉大学大学院 医学研究院 救急集中治療医学            | 松村 洋輔          |
| O42-4 | 音声認識ソフトを活用した救急初期診療～時間外労働時間短縮への挑戦～                     |    | 東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター          | 手塚 匠海          |
| O42-5 | 整形外科救急に対する医療関係者間コミュニケーションアプリの有用性                      |    | 岡山市立市民病院 救急センター                   | 桐山 英樹          |
| O42-6 | 二次医療圏の仮想化で流出型医療圏のビハインドをメリットに変えるクラウド救急医療連<br>携システム     |    | 福井大学 医学部                          | 笠松 眞吾          |
| O42-7 | AI を用いた救急外来受診症例の入院予測                                  |    | 東京都立広尾病院 救急診療科                    | 徳田 充宏          |

15:30 ~ 16:30

口演 43

循環 1

|       |   | 司会 | 信州大学医学部附属病院 救急集中治療医学<br>旭川医科大学病院 集中治療部 | 今村 浩<br>衛藤 由佳 |
|-------|---|----|--|---------------|
| O43-1 | 心電図伝送システムを活用した当院での Door To Balloon Time (DTBT) 短縮への試み |    | 地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構 日本海総合病院           | 近江 晃樹         |
| O43-2 | 急性肺塞栓症 31 例の臨床的検討                                     |    | 中津市民病院 外科                              | 豊田 怜          |
| O43-3 | 片麻痺を伴う急性大動脈解離と脳梗塞を鑑別するための因子の検討                        |    | 山口大学医学部附属病院先進救急医療センター                  | 八木 雄史         |
| O43-4 | 貧血を伴う急性心不全における濃厚赤血球輸血の臨床的意義                           |    | 杏林大学医学部附属病院 救急総合診療科                    | 畑 典孝          |
| O43-5 | 久留米地区における病院前 12 誘導心電図伝送の有効性の検討                        |    | 久留米大学病院 高度救命救急センター CCU                 | 本間 丈博         |
| O43-6 | 急性大動脈解離見逃し症例の検討                                       |    | 社会医療法人近森会 近森病院                         | 矢崎 知子         |
| O43-7 | 急性心筋梗塞と急性肺血栓塞栓症を同時に発症した奇異性塞栓症の一例                      |    | 奈良県総合医療センター 救命救急センター                   | 竹本 聖          |

16:30 ~ 17:30

口演 44

循環 2

|       |  |                                       |                |
|-------|--|---------------------------------------|----------------|
|       | 司会   | 静岡赤十字病院 救命救急センター・救急科<br>名古屋市立大学病院 救急科 | 中田 託郎<br>五島 隆宏 |
| O44-1 | 高血圧を伴う心不全に対するニトログリセリンとニカルジピンの有効性の検討                          | 宮崎大学 医学部 附属病院 救命救急センター                | 興梠 貴俊          |
| O44-2 | 当院におけるたこつば型心筋症の検討  | 帝京大学医学部附属病院 救急医学講座                    | 太田 龍哉          |
| O44-3 | 救急外来で ASV を使用する (地方病院における心不全ガイドラインの実践)                       | JA 秋田厚生連北秋田市民病院 循環器内科                 | 佐藤 誠           |
| O44-4 | 福島県北地域において死因が心筋梗塞とされた症例の再調査                                  | 福島県立医科大学附属病院 ふたば救急総合医療支援センター          | 島田 二郎          |
| O44-5 | プロスタグランディン E 受容体 EP4 シグナルは Lysyl oxydase の発現を抑制し大動脈瘤の進行に関与する | 横浜市立大学大学院医学研究科 救急医学教室                 | 廣見 太郎          |
| O44-6 | 意識消失で二次救急医療機関に搬送され、心原性失神の診断で外科的手術を要した 2 症例                   | 自衛隊中央病院 救急科                           | 佐々 瑠花          |
| O44-7 | ランジオロール投与にて洞調律復帰を得た頻脈性心房細動の 3 例                              | JA 静岡厚生連 遠州病院 救急科                     | 高山 晋           |

## 第 12 会場【ガラス棟 5F G510】

10:00 ~ 11:00

口演 45

熱傷

|       |  |  |                |
|-------|--|--|----------------|
|       | 司会                                     | 川崎市立川崎病院 救命救急センター<br>学校法人 順天堂 順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科 | 田熊 清継<br>熊川 靖章 |
| O45-1 | 気道熱傷における遅発性上気道狭窄の予測スコアに関する検討           | 済生会横浜市東部病院 救急科                                     | 松村 一希          |
| O45-2 | 3 度熱傷に対する被覆材としてのハイパードライヒト乾燥羊膜の応用に関する研究 | 富山大学大学院医学薬学研究部 危機管理医学講座                            | 大場 次郎          |
| O45-3 | 顔面・気道熱傷で喉頭異常所見を生じるリスク因子の検討             | 岡山赤十字病院 麻酔科  | 石川 友規          |
| O45-4 | 熱傷患者において自傷行為が予後に与える影響                  | 慶應義塾大学 救急医学  | 鈴木 将平          |
| O45-5 | 遅発性気道狭窄をきたした気道熱傷 3 例の検討                | 東海大学医学部 外科学系 救命救急医学                                | 青木 弘道          |

11:00 ~ 12:00

口演 46

小児外傷

司会

東京大学医学部附属病院 災害医療マネジメント部  
社会福祉法人恩賜財団 済生会滋賀県病院 救命救急センター 小児救命救急科

問田 千晶  
岩田賢太郎

- |       |                              |                           |       |
|-------|------------------------------|---------------------------|-------|
| O46-1 | 年齢層別特徴からみた小児重症外傷診療のボトルネック    | 横浜市立大学医学部 救急医学教室          | 問田 千晶 |
| O46-2 | 当科における児童顔面骨折症例の検討            | 鹿児島市立病院 形成外科              | 森岡 康祐 |
| O46-3 | 小児救命救急センター指定施設における小児頭部外傷の現状  | 熊本赤十字病院 小児科               | 余湖 直紀 |
| O46-4 | 小児重症頭部外傷に対する早期てんかん予防のための薬剤選択 | 京都第一赤十字病院 救命救急センター 救急科    | 竹上 徹郎 |
| O46-5 | 小児における頭部外傷の患者の気管挿管の現状        | 日本大学医学部 救急医学系 救急集中治療医学分野  | 武藤 智和 |
| O46-6 | 当院における4年間の小児顔面骨折の検討          | 北九州市立八幡病院 小児救急・小児総合医療センター | 岡島 祥憲 |
| O46-7 | 小児脾損傷後の経過観察および仮性動脈瘤の治療に関する考察 | 筑波メディカルセンター病院 救急診療科       | 田中由基子 |

12:15 ~ 13:15

救急科領域講習 7

司会 金沢大学附属病院 救急部

後藤 由和

EC7

精神疾患のある救急患者

埼玉医科大学病院 救急センター・中毒センター

上條 吉人

14:30 ~ 15:30

口演 47

外傷の病態・診断・治療

司会

りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター  
防衛医科大学校病院 救急部・聖路加国際大学公衆衛生大学院 公衆衛生学研究科

中尾 彰太  
山田 浩平

- |       |   |                        |       |
|-------|---|------------------------|-------|
| O47-1 | 外傷患者における FDP 高値と外傷部位との関連性の評価            | 日本医科大学 千葉北総病院 救命救急センター | 太田黒崇伸 |
| O47-2 | 当院救急外来での骨折の見逃しは顔面骨・大腿骨近位部・胸腰椎に多い        | 湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科       | 羽田野博葵 |
| O47-3 | 出血性ショックと皮膚所見の関係についての検討                  | 熊本赤十字病院 外傷外科           | 堀 耕太  |
| O47-4 | 外傷性頭蓋内出血症例における静脈血栓塞栓症の診断                | 長崎大学病院 高度救命救急センター      | 上村 恵理 |
| O47-5 | 鈍的外傷モデルにおける凝固活性化因子とトロンビン生成効率の関連         | 北海道大学病院 救急科            | 定本 圭弘 |
| O47-6 | Temporary Vascular Shunt による膝窩動脈損傷の治療成績 | 信州大学 医学部 整形外科          | 宮岡 俊輔 |
| O47-7 | 外傷性凝固障害に対する DCR の効果と限界                  | 愛知医科大学 救命救急科           | 富野 敦稔 |

15:30 ~ 16:30

口演 48

中毒診療 1

司会

北里大学医学部 救命救急医学  
新潟市民病院 救命救急・循環器病・脳卒中センター

浅利 靖  
尾崎 望

- O48-1 消化管除染は活性炭投与だけでいいのか？入院後、重症化し、ECMO 施行に至った症例から消化管除染について再考する  
日本医科大学 高度救命救急センター 宮内 雅人
- O48-2 当院における未成年の急性薬物中毒症例の検討  
日本医科大学付属病院 高度救命救急センター 平野 瞳子
- O48-3 第二種高気圧酸素装置所有施設における治療阻害要因の検討と対策  
京都大学 大学院 医学研究科 初期診療・救急医学講座 趙 晃濟
- O48-4 急性薬物中毒で入院となった高齢者の分析  
SUBARU 健康保険組合 太田記念病院 救急科 山本 理絵
- O48-5 来院時の乳酸値は一酸化炭素中毒に伴う心電図異常の予測因子となり得る  
兵庫県災害医療センター 救急部 桑原 正篤
- O48-6 急性一酸化炭素中毒に合併した心筋傷害に経皮的冠動脈形成術が必要となる頻度：DPC データベース研究  
都立広尾病院救命救急センター 中島 幹男
- O48-7 一酸化炭素中毒に伴う感音難聴—症例報告を含めて—  
JCHO 東京山手メディカルセンター 松田 信作

16:30 ~ 17:30

口演 49

中毒診療 2

司会 自治医科大学 救急医学講座  
砂川市立病院 救急科

間藤 卓  
富田 明子

- O49-1 対馬固有種「ツシママムシ」の毒は「ニホンママムシ」より強力か？  
長崎県対馬病院 横井 英人
- O49-2 水銀中毒：多数患者発生時の対応  
ハーバード大学 臨床中毒学 千葉 拓世
- O49-3 自殺目的のヘリウムガス吸入による心停止症例  
京都第二赤十字病院 救急科 出口 琢人
- O49-4 社交ダンスイベントにて集団発生した大麻含有食品による急性大麻中毒の2例  
東京医科歯科大学 救命救急センター 河原 直毅
- O49-5 フッ化水素酸による化学熱傷4例の検討  
京都第一赤十字病院 救命救急センター 救急科 八幡 宥徳
- O49-6 カフェイン中毒10例の検討  
札幌東徳洲会病院 救急センター 富森 一馬

## 第13会場【ガラス棟 6F G602】

09:00 ~ 10:00

口演 50

病院前医療 4

司会

福島県立医科大学医学部 救急医療学講座  
独立行政法人国立病院機構 嬉野医療センター 救急科

伊関 憲  
小野原貴之

- |       |   |       |
|-------|---|-------|
| O50-1 | 病院前診療のエビデンスへの挑戦：気道異物による窒息と MOCHI (Multi-center observational choking investigation) | 五十嵐 豊 |
|       | 日本医科大学付属病院 高度救命救急センター   |       |
| O50-2 | 奈良県における緊急度判定プロトコルの運用と課題：#7119 から eMATCH, ドクターヘリ/ドクターカーまで                            | 福島 英賢 |
|       | 奈良県立医科大学救急医学講座・高度救命救急センター   |       |
| O50-3 | 愛知県ドクターヘリの現場処置効率化に向けた取り組みの現状と今後の展望  | 寺島 嗣明 |
|       | 愛知医科大学病院 高度救命救急センター   |       |
| O50-4 | 日本の夏期海水浴場における溺水心肺停止の発生要因についての検討   | 皆藤 竜弥 |
|       | 明治国際医療大学 保健医療学部 救急救命学科  |       |
| O50-5 | e-MATCH からみた奈良県における CPA 事案に対する病院照会時間の検討   | 關 匡彦  |
|       | 奈良県総合医療センター 救命救急センター  |       |
| O50-6 | 広島市消防局における転院搬送の中の心停止事案の状況   | 細川 康二 |
|       | 広島大学大学院 救急集中治療医学  |       |
| O50-7 | 救急現場における DNAR への取り組み—在宅医療機関へのアンケート調査を通して見えてきた課題—                                    | 当麻 美樹 |
|       | 兵庫県立加古川医療センター 救命救急センター  |       |

10:00 ~ 11:00

口演 51

病院前医療 5

司会

獨協医科大学 救急医学  
信州大学医学部附属病院 救急科

小野 一之  
市川通太郎

- |       |  |       |
|-------|--|-------|
| O51-1 | 当院における病院前挿管症例のまとめ  | 米田 龍平 |
|       | 徳島赤十字病院 救急科  |       |
| O51-2 | 緊急度判定プロトコル ver1.1 の高齢者における妥当性の検証   | 山本 篤史 |
|       | 倉敷中央病院 救急科   |       |
| O51-3 | 早期アドレナリン投与を目的とした北海道救急業務プロトコル改訂の成果  | 沢本 圭悟 |
|       | 札幌医科大学 医学部 救急医学講座  |       |
| O51-4 | FEMA Urban Search & Rescue Medical Team Specialist training から得た日本の救助医療連携への新たな貢献 | 城川 雅光 |
|       | 都立広尾病院救急診療科  |       |
| O51-5 | アジアにおける病院前外傷救急医療処置コンセンサス作成の取り組み  | 原 貴大  |
|       | 国士舘大学大学院 救急システム研究科   |       |
| O51-6 | 日本全国の消防本部が実施した口頭指導による CPR の経年的効果の検討  | 古元 謙悟 |
|       | 明治国際医療大学 保健医療学部 救急救命学科   |       |
| O51-7 | 救急救命士のビデオ喉頭鏡を用いた気管挿管再考   | 木村 廷和 |
|       | 社会医療法人財団大樹会 総合病院回生病院 麻酔科・救急科   |       |



|       |                                      |                   |       |
|-------|--------------------------------------|-------------------|-------|
| O53-6 | 敗血症モデルマウスにおける B 細胞動態の分析              | 愛媛県立中央病院 救急科      | 馬越 健介 |
| O53-7 | ウサギ敗血症性ショックモデルに対するノルアドレナリンの腸管循環系への作用 | 関西医科大学附属病院 救急医学講座 | 中村 文子 |

15 : 30 ~ 16 : 30

口演 54

基礎研究 2

|       |  |                        |                                 |                |
|-------|--|------------------------|---------------------------------|----------------|
|       |  | 司会                     | 愛媛大学大学院 救急医学<br>福岡大学病院 救命救急センター | 佐藤 格夫<br>入江 悠平 |
| O54-1 | ショックにおける臓器選択的血流補助を可能とするカテーテル式血液ポンプの研究開発                | 東京電機大学 理工学部 理工学科 電子工学系 | 住倉 博仁                           |                |
| O54-2 | 赤血球表面上の補体沈着  | 関西医科大学 救急医学科           | 室谷 卓                            |                |
| O54-3 | 体表冷却ラットモデルを用いた低体温に起因する腓傷害発現の病態解明                       | 札幌医科大学 医学部 救急医学講座      | 井上 弘行                           |                |
| O54-4 | 露出腸管を伴う開放創に対する被覆材としてのハイパードライ羊膜の応用に関する研究                | 堺市総合医療センター 救命救急科       | 天野 浩司                           |                |
| O54-5 | CDI (Clostridium difficile infection) におけるラクトフェリンの保護効果 | 日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急科     | 大嶽 康介                           |                |
| O54-6 | フドステイン投与によるノルアドレナリン不応答改善効果について                         | 兵庫医科大学 救急・災害医学講座       | 藤原 智弘                           |                |
| O54-7 | 出血性ショックモデルラットを用いた血中乳酸濃度と組織 ATP 濃度の比較, および各臓器間での比較検討    | 東京医科大学 救急・災害医学分野       | 藤川 翼                            |                |

**第 15 会場【ガラス棟 7F G701】**

09 : 00 ~ 10 : 00

ワークショップ 3 関連セッション 1

働き方改革—現場救急医の本音

|          |  |                            |   |                |
|----------|--|----------------------------|---|----------------|
|          |  | 司会                         | 東京都立墨東病院 高度救命救急センター<br>自治医科大学附属さいたま医療センター 救急科 | 濱邊 祐一<br>柏浦 正広 |
| MRW3-1-1 | バーンアウトを防ぐ救急医の労務管理                        | 名古屋大学大学院医学系研究科 救急・集中治療医学分野 | 尾崎 将之   |                |
| MRW3-1-2 | 当院の電子カルテへの入力エビデンスに基づいた時間外診療の明確化          | 東京女子医科大学東医療センター 救命救急センター   | 吉川 和秀   |                |
| MRW3-1-3 | 救命救急センターにおける医師事務作業補助者の活用と効果              | 札幌医科大学 附属病院 高度救命救急センター     | 井上 弘行   |                |
| MRW3-1-4 | 救急医の働き方改革は、増大する救急医療需要に対応しつつ医師の働き方改革に結びつく | 京都府立医科大学救急医療学教室            | 太田 凡  |                |
| MRW3-1-5 | 救急医はなぜ心が折れるのか？                           | 宮崎大学医学部附属病院 救命救急センター       | 田中 達也   |                |
| MRW3-1-6 | 大学病院に勤務する救急医の働き方とは                       | 福岡大学病院救命救急センター             | 入江 悠平   |                |

MRW3-1-7 救急医として輝き続けるために～EMA for us の設立  
 順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科 森川 美樹

10:00～11:00

ワークショップ3 関連セッション2

働き方改革—現場救急医の本音

司会 国立病院機構北海道医療センター 救命救急センター 七戸 康夫  
 一宮西病院 総合救急部救急科 安藤 裕貴

- MRW3-2-1 「働き方改革」による救急医療の崩壊  
 杏林大学医学部 救急医学 持田 勇希
- MRW3-2-2 英国の救急医療体制は今後の日本の救急医療体制の参考になりうるか？  
 東京慈恵会医科大学 医学部医学科 救急医学講座 大谷 圭
- MRW3-2-3 若手医師にとって労働ではない自己研鑽とは？救急医の家族から見て労働ではない拘束時間とは？  
 岸和田徳洲会病院 救命救急センター 薬師寺泰匡
- MRW3-2-4 都内大学病院の救命救急センターの働き方改革  
 東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター 一林 亮
- MRW3-2-5 外科医（救急医）ひとりでどこまでできるか  
 誠潤会水戸病院 土田 博光
- MRW3-2-6 地域の中核病院における集中治療医としての働きかた  
 奈良県総合医療センター 救命救急センター 集中治療部 安宅 一晃

11:00～12:00

シンポジウム5 関連セッション

国際的な大規模イベントにおける救急災害医療体制

司会 災害医療センター 臨床研究部 小井土雄一  
 久留米大学病院 高度救命救急センター 高須 修

- MRS5-1 大規模イベントにおけるICUの役割  
 日本大学救急医学 櫻井 淳
- MRS5-2 ラグビーワールドカップ日本大会におけるスタジアム内外での救急災害医療体制—レガシー形成を目指して  
 済生会熊本病院 救急総合診療センター 杉山 眞一
- MRS5-3 G20大阪サミットにおけるVIP対応医療機関としての対応  
 大阪市立大学大学院 医学研究科 救急医学 山本 啓雅
- MRS5-4 東京オリンピック・パラリンピック時の化学テロ事案における拮抗薬の配送スキームについて  
 日本医科大学 付属病院 高度救命救急センター 平林 篤志
- MRS5-5 日本最大規模の国際的キャンプ併設野外音楽イベントのEmergency Action Planの作成とそのチェックリストの必要性  
 麻生総合病院 救急総合診療科 伊藤 壮一
- MRS5-6 横浜における有事の際の医療体制—メディカルディレクターによる医療・指令統括—  
 横浜市立大学 救急医学教室/附属市民総合医療センター 高度救命救急センター 竹内 一郎
- MRS5-7 未だ進まぬ化学テロ医療対応  
 公益財団法人 日本中毒情報センター 奥村 徹

12:15 ~ 13:15

ランチオンセミナー 21

座長 東京慈恵会医科大学 救急医学講座 主任教授 武田 聡

LS21 心肺蘇生の客観的な質評価と効果的なデブリーフィング

兵庫県立こども病院 小児集中治療科 科長 黒澤 寛史

共催：旭化成ゾールメディカル株式会社

14:30 ~ 15:30

シンポジウム 4 関連セッション 1

不断前進, 敗血症診療

司会 滋賀医科大学 救急集中治療医学講座 江口 豊  
順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科 平野 洋平

- MRS4-1-1 Sepsis-3 時代を迎えての敗血症診療  
旭川医科大学 救急医学講座 高氏 修平
- MRS4-1-2 局所感染症の診断におけるプレセプシン値の検討  
岩手医科大学 救急・災害・総合医学講座 高橋 学
- MRS4-1-3 ER 型救急における混雑と肺炎患者への初回抗菌薬投与への影響に関する研究  
東京ベイ浦安市川医療センター 小中 理大
- MRS4-1-4 敗血症診療における迅速遺伝子検査を用いた Antimicrobial stewardship  
日立総合病院 救急集中治療科 感染症科 橋本 英樹
- MRS4-1-5 敗血症性ショックの診療に対する炎症マーカーの効果的な使用方法  
金沢大学 医薬保健研究域 麻酔・集中治療医学 谷口 巧
- MRS4-1-6 不断前進, 敗血症性 DIC 診療  
大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 梅村 穰

15:30 ~ 16:30

シンポジウム 4 関連セッション 2

不断前進, 敗血症診療

司会 佐賀大学医学部附属病院 高度救命救急センター 阪本雄一郎  
順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科 近藤 豊

- MRS4-2-1 敗血症性ショックの重症度による層別化～refractory septic shock を定義する～  
名古屋大学 大学院 医学系研究科 救急・集中治療医学分野 春日井大介
- MRS4-2-2 急性閉塞性化膿性胆管炎における胆道ドレナージ術及びトロンボモジュリン製剤の有効性  
に関する検討  
国家公務員共済組合連合会 大手前病院 救急科 甲斐沼 孟
- MRS4-2-3 DPC データベースを用いた敗血症性ショックに追加されるバソプレッシンとアドレナリンの比較  
東京大学 医学系研究科 麻生将太郎
- MRS4-2-4 敗血症に対するトレミキシン施行例の解析  
近畿大学病院 救命救急センター 濱口 満英
- MRS4-2-5 救急外来での血液培養検査：採取部位と消毒薬のコンタミネーションに及ぼす影響について  
大阪医科大学附属病院 救急医学教室 岡 成裕
- MRS4-2-6 致死的感染症と脾臓体積の検討  
東京医科大学 救急災害医学分野 下山京一郎

16:30 ~ 17:30

パネルディスカッション 16 関連セッション

多死社会における救急医の倫理

司会 東京医科大学八王子医療センター 救命救急センター 新井 隆男  
杏林大学医学部 救急医学 加藤聡一郎

|         |   |                             |       |
|---------|---|-----------------------------|-------|
| MRP16-1 | 院外心肺停止症例から検討した警察介入のあり方                          | 聖マリアンナ医科大学 救急医学             | 箕浦 安祐 |
| MRP16-2 | 小児救急における終末期での家族との Shared Decision Making への取り組み | 兵庫県立こども病院 小児集中治療科           | 制野 勇介 |
| MRP16-3 | 救急外来における身寄りのない“一見さん”の院外心停止事例を通じて                | 京都市立病院 救急科                  | 清水 導臣 |
| MRP16-4 | 演題取り下げ  |                             |       |
| MRP16-5 | 都市型救命救急センターにおける多死社会への取り組みと展望                    | 日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急センター       | 大嶽 康介 |
| MRP16-6 | 救急医に「躊躇い」は似合わない<br>望ましい最期を迎えるための急性期病院における取り組み   | 大阪市立総合医療センター 救命救急センター 救命救急部 | 有元 秀樹 |
| MRP16-7 | 当センターにおける心肺停止患者の受け入れ状況                          | 福岡大学病院 救命救急センター             | 川野 恭雅 |

**ポスター会場【Eブロック B2F ホールE】**

15:30 ~ 16:30

ポスター 36

感染症・敗血症 1

司会 大阪警察病院 救命救急センター (ER・救命救急科) 中江 晴彦  
福岡大学病院 救命救急センター 星野 耕大

|       |   |                         |       |
|-------|---|-------------------------|-------|
| P36-1 | 尿路の閉塞起点を伴うウレアーゼ産生菌の尿路感染症による高アンモニア血症から代謝性脳症をきたした一例       | 岡山中央病院 救急科              | 山下 翔  |
| P36-2 | 髄膜刺激徴候、髄液異常を呈したレジオネラ感染の一例                               | 日立総合病院 救命救急センター 救急集中治療科 | 島田 敦  |
| P36-3 | 早期ドレナージ術施行するも上肢麻痺が残存し、播種性病変の菌交代現象により治療に難渋した上位頸椎硬膜外膿瘍の一例 | 群馬大学医学部附属病院 救命救急センター    | 荒巻 裕斗 |
| P36-4 | 肺結核・結核性髄膜炎と鑑別が困難であった播種性ヒストプラズマ症の一例                      | 九州大学病院 救命救急センター         | 岩坂 翔  |
| P36-5 | 当初、慢性閉塞性肺疾患増悪と思われたが経過中に感染性心内膜炎と発覚した一例                   | JA 広島総合病院 救急・集中治療科      | 山本 高嗣 |
| P36-6 | メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) 感染により壊死性変化をきたした肺炎の一例              | 飯塚病院 集中治療科              | 平松 俊紀 |
| P36-7 | 原発性水痘肺炎をきたした播種性水痘の1例                                    | 前橋赤十字病院 救急集中治療科         | 土手 季  |

第2日目  
ポスター会場

16:30 ~ 17:30

ポスター 37

感染症・敗血症 2

|       |  | 司会 | 川口市立医療センター<br>東京医科歯科大学 | 救命救急センター<br>救命救急センター | 直江 康孝<br>落合 香苗 |
|-------|--|----|------------------------|----------------------|----------------|
| P37-1 | 気腫性腎盂腎炎による敗血症性ショックに内科的治療が奏効した一例                      |    | 日立総合病院                 | 救急総合診療科              | 熊崎 誠幸          |
| P37-2 | 市中感染型 MRSA による重症肺炎膿瘍の1例                              |    | 日本大学医学部附属板橋病院          | 救命救急センター             | 横田 美帆          |
| P37-3 | 魚骨穿通に伴い生じた Streptococcus anginosus 菌血症の肝膿瘍の1例        |    | 東京ベイ浦安市川医療センター         | 救急集中治療科              | 菅谷 明彦          |
| P37-4 | 宿便が病態形成に関与したと考えられた劇症型 Clostridioides difficile 腸炎の1例 |    | 東京北医療センター              | 救急科                  | 坂上 達也          |
| P37-5 | 肝機能障害・意識障害をきたし DIC を合併した腸チフスの1例                      |    | 昭和大学藤が丘病院              | 救命救急科                | 香月 姿乃          |
| P37-6 | Lactobacillus gasseri によるフルニエ壊疽の一例                   |    | 東京医科歯科大学               | 医学部 救急科              | 濱崎樹里亜          |
| P37-7 | 褥瘡からの体幹部壊死性筋膜炎の1救命例                                  |    |                        | 倉敷中央病院               | 田村暢一郎          |

15:30 ~ 16:30

ポスター 38

感染症・敗血症 3

|       |  | 司会 | 東海大学医学部外科学系<br>福井県立病院 | 救命救急医学<br>救命救急センター | 梅澤 和夫<br>狩野 謙一 |
|-------|--|----|-----------------------|--------------------|----------------|
| P38-1 | 保存的加療単独で救命し得た両側気腫性腎盂腎炎の1例                                  |    | 健和会大手町病院              | 救急科                | 西村 茉衣          |
| P38-2 | 心筋障害、うっ血性肝障害を合併したレジオネラ肺炎の1例                                |    | 公立昭和病院                | 救命救急センター           | 小島 直樹          |
| P38-3 | 急激な経過をたどったインフルエンザ感染後の市中感染型 MRSA 感染症の1例                     |    | さいたま赤十字病院             | 高度救命救急センター 救急科     | 鈴木 源           |
| P38-4 | インフルエンザ A (H3N2) 感染を契機に非昏睡型急性肝不全を発症した一例                    |    | 兵庫県立加古川医療センター         | 救命救急センター           | 清水 裕章          |
| P38-5 | Group A streptococcus による壊死性筋膜炎に対して、GAS 迅速キットを切除範囲の参考とした1例 |    | 自治医科大学附属病院            | 救命救急センター           | 田中 保平          |
| P38-6 | 嫌気性グラム陽性球菌感染に伴う化膿性心外膜炎で死亡した一例                              |    | 日立総合病院                | 救急総合診療科            | 岡 靖紘           |
| P38-7 | 脾臓低形成例に発症した劇症型肺炎球菌感染症の一例                                   |    | 雪の聖母会                 | 聖マリア病院 救急科         | 浦部 尚吾          |

16:30 ~ 17:30

ポスター 39

感染症・敗血症 4

司会 独立行政法人国立病院機構 嬉野医療センター 救命救急センター  
東京警察病院 救急科

藤原 紳祐  
毛利 晃大

- P39-1 初療で診断に苦慮した劇症型溶血性レンサ球菌感染症の3例  
慶應義塾大学 医学部 救急医学教室 谷口 枝穂
- P39-2 急速な経過をたどり集学的治療で救命しえた日本紅斑熱の一例  
広島大学大学院 救急集中治療医学 緒方 嘉隆
- P39-3 グラム陽性嫌気性球菌感染 (GPAC) に伴う心外膜炎で死亡した一例  
日立総合病院 救急総合診療科 岡 靖紘
- P39-4 polymyxin B—direct hemoperfusion (PMX-DHP) を含む集学的治療により救命しえた侵襲  
性肺炎球菌感染症の1例  
大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター 山田 大輔
- P39-5 髄膜炎菌による電撃性紫斑病の一救命例  
北里大学病院 救命救急センター 金 宗巧
- P39-6 熱中症に紛れ見逃されたツツガムシ病の1例  
平鹿総合病院 茂木はるか
- P39-7 血管内溶血をきたし、短時間で死亡した劇症型 Clostridium perfringens 感染症の一部検例  
東京女子医科大学 救急医学 大城 拓也

15:30 ~ 16:30

ポスター 40

感染症・敗血症 5

司会 前橋赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療科・救急科  
順天堂大学練馬病院 救急・集中治療科

中村 光伸  
近藤 彰彦

- P40-1 レチウス腔に発生した後腹膜膿瘍の一例  
戸田中央総合病院 救急科 川口 祐美
- P40-2 細菌性脊髄膜炎による四肢麻痺の1剖検例  
帝京大学医学部救急医学講座 竹内 智彦
- P40-3 肺炎球菌・レジオネラ尿中抗原陽性を示した入浴中の溺水による急性呼吸不全に対して集  
学的治療により救命した1例  
多根総合病院 関 俊泓
- P40-4 右大腿骨頸部骨折を契機としたレジオネラ肺炎の一例と当院での過去5年間のレジオネラ  
肺炎の検討  
日本赤十字社和歌山医療センター 山田万里央
- P40-5 劇症型溶連菌感染症における創部・喀痰・血液培養から検出した菌が一致した一例  
大阪府済生会野江病院 救急集中治療科 豊島 千絵
- P40-6 *Listeria monocytogenes* 菌血症による二次性低偶発性体温症の一例  
八戸市立市民病院 救命救急センター 山端 裕貴
- P40-7 後腹膜膿瘍を合併した A 群連鎖球菌による下肢劇症型壊死性筋膜炎の1例  
香川県立中央病院 救命救急センター 佐々木和浩

16:30 ~ 17:30

ポスター 41

感染症・敗血症 6

|       |   | 司会 | 県立広島病院 救命救急センター<br>川崎市立川崎病院 救急科・救命救急センター | 楠 真二<br>井上 聡   |
|-------|---|----|--|----------------|
| P41-1 | プロカルシトニン値が診断に有効であった、蜂窩織炎との鑑別に難渋した左上腕壊死性軟部組織感染症の一例                   |    |  |                |
| P41-2 | 尿閉と <i>Corynebacterium urealyticum</i> 定着に伴う高アンモニア血症の一例             |    | 羽生総合病院 救急総合診療科<br>名古屋医療センター 救命救急センター     | 富岡 義裕<br>自見孝一朗 |
| P41-3 | <i>Klebsiella pneumoniae</i> による肺化膿症・敗血症性ショックに対して長期 ECMO により救命できた一例 |    |  |                |
| P41-4 | 造影 CT で心膜の造影効果を認め、心嚢穿刺で化膿性心膜炎の診断に至った一例                              |    | 飯塚病院 集中治療科<br>東京医科大学 八王子医療センター 救急救命科     | 鶴 昌太<br>小川菜生子  |
| P41-5 | 体表エコーで診断し、救命できた劇症型の壊死性筋膜炎の一例  |    |  |                |
| P41-6 | 壊死性筋膜炎に対して内科的治療のみでコントロール可能であった症例報告                                  |    | 藤田医科大学病院 救急総合内科<br>千葉西総合病院 救急科           | 新垣 大智<br>篠原 希  |
| P41-7 | 眼症状が先行し、菌血症を伴ったリステリア眼内炎の一例  |    | 京都府立医科大学 救急医療科                           | 岡田 紘輔          |

15:30 ~ 16:30

ポスター 42

感染症・敗血症 7

|       |  | 司会 | 大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター<br>長野赤十字病院 第一救急部                        | 島崎 淳也<br>濱野雄二郎 |
|-------|--|----|--|----------------|
| P42-1 | 当院における壊死性皮膚軟部組織感染症の検討  |    |  |                |
| P42-2 | <i>Streptococcus agalactiae</i> による感染性心内膜炎の一例                        |    | 一般財団法人 自警会 東京警察病院 救急科<br>東京女子医科大学 救急医学                         | 毛利 晃大<br>小坂 眞司 |
| P42-3 | <i>Exophiala dermatitidis</i> による肺黒色真菌症の一例                           |    |  |                |
| P42-4 | 異なる血清濃度指標にてマグネシウム (Mg) 投与を行った破傷風の 2 治験例                              |    | 名古屋大学大学院医学系研究科 救急・集中治療医学分野<br>国立国際医療研究センター (NCGM) 救急科・救命救急センター | 中村 元気<br>滝井 健人 |
| P42-5 | 当院における重症インフルエンザ感染症患者についての検討  |    |  |                |
| P42-6 | 赤血球数とヘモグロビン値に乖離を示した type A <i>Clostridium perfringens</i> sepsis の一例 |    | 横須賀共済病院<br>大阪医科大学付属病院 救急医療部                                    | 新居田翔子<br>阪上 正英 |
| P42-7 | 頭痛を主訴とし髄膜刺激症状を認め診断に難渋したレジオネラ肺炎の一例                                    |    | 済生会宇都宮病院 救急・集中治療科  | 山田 宗           |

16:30 ~ 17:30

ポスター 43

多臓器不全・ショック

司会

東京医科大学 救急・災害医学分野  
名古屋大学大学院医学系研究科 救急・集中治療医学分野

石井 友理  
尾崎 将之

- P43-1 肝出血による右心不全増悪をきたした Swyer-James 症候群の一例  
信州大学医学部附属病院 高度救命救急センター 本戸 景子
- P43-2 インフルエンザを契機に再発した systemic capillary leak syndrome の 1 例  
国立病院機構災害医療センター 救命救急センター 小原佐衣子
- P43-3 最近経験した副腎出血の 2 例  
奈良県総合医療センター 川内健太郎
- P43-4 インフルエンザ関連肺炎から心肺停止に至った 2 例の報告  
新潟大学医歯学総合病院 高度救命救急センター 上村 夏生
- P43-5 当院における劇症型溶血性連鎖球菌感染症の 6 例の検討  
済生会横浜市東部病院 救命救急センター 川合 良堯
- P43-6 豪雨災害後に発症し、Jarisch-Herxheimer 反応を呈して救急搬送されたレプトスピラ症の一例  
兵庫県立尼崎総合医療センター ER 総合診療科 伊藤 渉
- P43-7 敗血症性心筋症に対して大動脈内バルーンパンピングを行い救命し得た一例  
宮崎大学 医学部 附属病院 救命救急センター 黒木 琢也

15:30 ~ 16:30

ポスター 44

中毒 1

司会

りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター  
秋田大学医学部附属病院 救急・集中治療科

日下部賢治  
入江 康仁

- P44-1 醤油多量摂取による超急性高 Na 血症に対し、急速な補正を行い良好な神経学的予後を得た一例  
名古屋市立大学病院 救命救急センター 五島 隆宏
- P44-2 強直性痙攣発作で発症したヘリウムガス中毒の一例  
琉球大学医学部附属病院 救急医学講座 救急部 齋藤加奈子
- P44-3 多発微小脳出血を発症した界面活性剤大量服用の一例  
東京医療センター 救急科 渡瀬 瑛
- P44-4 急性カフェイン中毒により心室細動を来した 1 例  
富山市立富山市民病院 内科 打越 学
- P44-5 コジャクへの混入によるトリカブト中毒の事例  
手稲溪仁会病院 救急科 福田 茜
- P44-6  $\beta$  遮断薬が有用であったカフェイン中毒による頻脈性不整脈  
京都第二赤十字病院 循環器内科 藤本 智貴
- P44-7 カルベジロール大量内服により、急性心不全を伴わない喘鳴を生じた一例  
倉敷中央病院 集中治療科 中西 美鈴

16:30 ~ 17:30

ポスター 45

中毒 2

司会 札幌医科大学附属病院 高度救命救急センター 上村 修二  
北里大学病院 救命救急・災害医療センター 栗原祐太郎

- P45-1 塩化ナトリウム大量摂取による高度胃粘膜障害の1例  
自治医科大学附属さいたま医療センター 総合医学1 救急科 田村 洋行
- P45-2 意識障害で救急搬送され、急性膵炎を合併した有機リン中毒の一例  
東京女子医科大学 八千代医療センター 救急科・集中治療部 石垣 佳織
- P45-3 パラコート中毒に伴う腐食性食道炎の一例  
鹿児島市立病院 救命救急センター 山門 仁
- P45-4 SGLT2 阻害薬の大量服薬により低血糖が遷延した一例  
東邦大学医療センター 大森病院 救命センター 渡辺 雅之
- P45-5 難治性てんかん重積および無脈性心室頻拍を主要症候としたラコミサド中毒の一例  
済生会宇都宮病院 栃木県救命救急センター 救急・集中治療科 高井 千尋
- P45-6 重症砒素中毒による全身性血管内皮細胞障害に対し経皮的人工心肺補助を導入したが救命し得なかった一例  
健和会大手町病院 救急科 大垣 拓郎
- P45-7 軽油中毒により多臓器不全をきたすも救命しえた一例  
地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター 東千葉メディカルセンター 矢崎めぐみ

15:30 ~ 16:30

ポスター 46

中毒 3

司会 日本赤十字社 武蔵野赤十字病院 救命救急科 蕪木 友則  
杏林大学医学部付属病院 救急科 吉川 慧

- P46-1 原因薬不明の過量内服で搬送され重症低血圧で非閉塞性腸間膜動脈虚血(NOMI)に至ったベラパミル中毒の一例  
浦添総合病院 救急集中治療部 中泉 貴之
- P46-2 著明な凝固能障害と多発性脳出血を来したアセチルサリチル酸中毒の一例  
札幌医科大学 救急医学講座 鎌田千奈美
- P46-3 石鹼誤食による呼吸困難の一例  
製鉄記念広畑病院 姫路救命救急センター 三木由香里
- P46-4 抗酒薬を長期間中止していたにもかかわらず、飲酒後にジスルフィラム—エタノール反応によるショックを呈したと考えられた1例  
沖縄赤十字病院 救急部 志村 福子
- P46-5 過量服薬により、セロトニン症候群が数日間にわたって遷延した一例  
社会医療法人財団慈泉会 相澤病院 菅沼 和樹
- P46-6 無水カフェインの大量摂取により身体・精神症状を来したが集学的治療により改善しえた1例  
大阪府済生会野江病院 救急集中治療科 高山 昇之
- P46-7 消火器を口腔内噴射し多臓器に障害をきたした1例  
千葉市立青葉病院 救急集中治療科 竹田 雅彦

16:30 ~ 17:30

ポスター 47

中毒 4

|    |                 |       |
|----|-----------------|-------|
| 司会 | 名古屋掖済会病院 救急科    | 北川 喜己 |
|    | 兵庫県災害医療センター 救急部 | 藤原 大悟 |

- |       |   |                           |       |
|-------|---|---------------------------|-------|
| P47-1 | 精神科病院より原因不明の意識障害、高度乳酸アシドーシスで搬送となったがのちに有機溶剤中毒の診断となった一例 |                           |       |
| P47-2 | ニセクロハツ中毒の一例   | 敬愛会 中頭病院 救急科              | 米丸 裕樹 |
| P47-3 | 平成 30 年度に当院に搬送された、市中で購入可能な物品の内服による自殺企図症例の検討           | もりえい病院 外科                 | 森 浩一郎 |
| P47-4 | 高圧酸素療法なしに昏睡状態から神経学的異常を残さず回復した急性一酸化炭素中毒の一例             | 佐賀大学医学部附属病院 高度救命救急センター    | 鳴海 翔悟 |
| P47-5 | 中間症候群を呈し再挿管を要した有機リン中毒の一例                              | 帝京大学ちば総合医療センター 救急集中治療センター | 新村 佳子 |
| P47-6 | 過度飲酒による腎不全+アシドーシスに対し、持続的な血液透析療法を行う事で救命した一例            | 高知赤十字病院 救急部               | 布村 俊幸 |
| P47-7 | 自殺企図によるカフェイン中毒に対して血液透析が有効であった 1 症例                    | 組合立諏訪中央病院 総合診療科           | 加藤 誉章 |
|       |   | 旭川医科大学病院 診療技術部 臨床工学技術部門   | 佐藤 貴彦 |

15:30 ~ 16:30

ポスター 48

中毒 5

|    |                            |       |
|----|----------------------------|-------|
| 司会 | 社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院 救命救急センター | 山下 寿  |
|    | 東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター   | 本藤 憲一 |

- |       |   |                          |       |
|-------|---|--------------------------|-------|
| P48-1 | ドーピング目的で使用したインスリン自己注射により低血糖性脳症から脳死とされうる状態を経て死亡した若年男子の 1 例 |                          |       |
| P48-2 | A 病院に搬送された硫化水素中毒の一例～事例から見えた救命救急センターの課題～                   | 市立札幌病院 救命救急センター          | 提嶋 久子 |
| P48-3 | ホスゲンと塩素の発生により医療者二次被害が疑われた 1 症例                            | 日立製作所 日立総合病院 看護局         | 大窪 敬久 |
| P48-4 | クロニジン過量内服における Toxicokinetics の測定                          | 和歌山県立医科大学付属病院 救急集中治療部    | 田中理夏子 |
| P48-5 | 当救命救急センターにおける過去 27 年間の中毒患者の検討                             | ハーバード大学 臨床中毒学            | 千葉 拓世 |
| P48-6 | CPA から ROSC したエチレングリコール中毒と考えられた 1 例                       | 佐久総合病院 佐久医療センター 救命救急センター | 岡田 邦彦 |
|       |   | 青森県立中央病院 救命救急センター        | 齋藤 兄治 |

16:30 ~ 17:30

ポスター 49

中毒 6

|       |   |    |                     |                      |               |
|-------|---|----|---------------------|----------------------|---------------|
|       |   | 司会 | 順天堂大学練馬病院<br>熊本大学病院 | 救急・集中治療科<br>救急・総合診療部 | 関井 肇<br>田中 拓道 |
| P49-1 | ラウンドアップマックスロード (R) を服用し緊急血液透析を施行した症例    |    |                     | 福岡県済生会福岡総合病院         | 高橋 香好         |
| P49-2 | 血液浄化療法が奏功した急性カフェイン中毒の1例                 |    |                     | 名古屋第二赤十字病院           | 救急科<br>井上 修平  |
| P49-3 | 持続的血液透析が有効だった急性カフェイン中毒の1例               |    |                     | 兵庫医科大学病院             | 救急科<br>新田 翔   |
| P49-4 | MECOPROP (MCP) と有機リンによる農薬中毒の1例          |    |                     | 埼玉医科大学総合医療センター       | 救急科<br>千田咲智子  |
| P49-5 | 患者からの病歴聴取ができず診断に苦慮したメタノール中毒による心肺停止の1救命例 |    |                     | 山口県済生会下関総合病院         | 外科<br>綾田 亮    |
| P49-6 | 外国人観光客のアンフェタミン, オピオイド中毒による急性呼吸不全の1例     |    |                     | 東京大学医学部              | 救急科学<br>数井真理子 |

15:30 ~ 16:30

ポスター 50

中毒 7

|       |  |    |                            |                            |                   |
|-------|--|----|----------------------------|----------------------------|-------------------|
|       |  | 司会 | 関西医科大学附属病院<br>日本赤十字社医療センター | 高度救命救急センター<br>救急科 救命救急センター | 櫻本 和人<br>吉田 拓也    |
| P50-1 | 急性薬物中毒による意識障害の原因として, アカシア抽出物と MAO 阻害剤の併用が判明した若年男性の1例 |    |                            | 京都府立医科大学附属病院               | 救急医療部<br>森川 咲     |
| P50-2 | ハシリドコロによる食中毒を呈した2例                                   |    |                            | 都立広尾病院                     | 救命救急センター<br>栗原 智  |
| P50-3 | 一酸化炭素による Crush Syndrome の1例                          |    |                            | 新久喜総合病院                    | 速水 宏樹             |
| P50-4 | SNRI (サインバルタ) 服用患者が整形外科手術後にセロトニン症候群を発症した1例           |    |                            | 新武雄病院                      | 総合診療科<br>大中 洋平    |
| P50-5 | エチレングリコール過量服用の1例                                     |    |                            | 長野赤十字病院                    | 救命救急センター<br>山川 耕司 |
| P50-6 | 感冒様症状にて内服したアセトアミノフェンによるアナフィラキシーの2例                   |    |                            | 帝京大学医学部救急医学講座              | 立澤 直子             |
| P50-7 | レボチロキシナトリウム過量内服の小児2症例                                |    |                            | 兵庫県立こども病院                  | 救急総合診療科<br>染谷 真紀  |

16:30 ~ 17:30

ポスター 51

血液凝固異常線溶異常

|       |                                      |    |                                |                      |                   |
|-------|--------------------------------------|----|--------------------------------|----------------------|-------------------|
|       |                                      | 司会 | 千葉大学大学院医学研究院<br>東京都立多摩総合医療センター | 救急集中治療医学<br>救命救急センター | 安部 隆三<br>松吉 健夫    |
| P51-1 | 肝硬変患者の静脈瘤破裂に対して, ROTEM による輸血戦略を行った1例 |    |                                | 東京都立多摩総合医療センター       | 救命救急センター<br>佐藤 裕一 |

|       |   |       |
|-------|---|-------|
| P51-2 | 敗血症性ショックを伴う溶血性尿毒症症候群の一例<br>宮崎大学医学部附属病院 救命救急センター               | 久保 佳祐 |
| P51-3 | 非典型的な薬剤過敏性症候群に顕著な血液凝固異常を合併した一例<br>大阪府 済生会 野江病院                | 鈴木 聡史 |
| P51-4 | 高悪性度リンパ腫の臨床診断のもとに化学療法を施行し著効した重症血球貪食症候群の一例<br>太田西ノ内病院 救命救急センター | 平野 貴規 |
| P51-5 | 26年後に再発した血栓性血小板減少性紫斑病の1症例<br>公立昭和病院 救命救急センター                  | 一瀬 麻紀 |
| P51-6 | DICを伴う敗血症類似病態を呈した血管内大細胞型B細胞リンパ腫の1例<br>東北大学病院 高度救命救急センター       | 宮坂 矩博 |
| P51-7 | hrTM投与後の凝固能を経時的に観察できた2例 Sonoclotを用いた凝固能評価<br>東京警察病院 救急科       | 今村 友典 |

15:30 ~ 16:30

ポスター 52

IVR1

司会 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 救命救急センター 上尾 光弘  
東京医科歯科大学 救命救急センター 高山 渉

|       |  |       |
|-------|--|-------|
| P52-1 | 乳腺術後に出血性ショックとなりTAEで治療した1例<br>東京女子医科大学 画像診断学・核医学講座                    | 山本 敬洋 |
| P52-2 | Isolated arteryの関与が考えられた肝被膜下血腫の1例<br>帝京大学医学部放射線科学講座                  | 人見 秀  |
| P52-3 | 外腸骨動脈尿管ろうに対しバイアバーステントグラフトによる血管内治療が著効した一例<br>日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急科       | 渡邊 顕弘 |
| P52-4 | ゴセレリン酢酸塩デポ製剤皮下注射後に皮下出血を来した1例および腹腔内出血を来した1例に対しTAEを施行した<br>岡崎市民病院 放射線科 | 長谷 智也 |
| P52-5 | 緊急血管塞栓術が有効だった特発性血気胸の一例<br>東海大学医学部付属八王子病院 救命救急科                       | 飯塚 進一 |
| P52-6 | 後腹膜血腫による急性腹症で発症した右結腸動脈仮性動脈瘤破裂の1例<br>総合大雄会病院 Acute Care Surgery 科     | 甲村 稔  |

16:30 ~ 17:30

ポスター 53

IVR2

司会 岡山大学病院 救命救急科 内藤 宏道  
兵庫県立加古川医療センター 救急科 宮永 洋人

|       |  |       |
|-------|--|-------|
| P53-1 | Segmental arterial mediolysisが疑われた後腹膜出血の1例<br>平塚市民病院 救急外科                    | 佐藤 幸男 |
| P53-2 | 出血で発症した特発性腹腔動脈解離に対してコイル塞栓とカバートステント併用で治療した一例<br>奈良県立医科大学附属病院 放射線科             | 豊田 将平 |
| P53-3 | 大量咯血で救急搬送され経カテーテル動脈塞栓術(TAE)により良好な転帰を辿った巨大肺仮性動脈瘤の1例<br>杏林大学医学部附属病院 高度救命救急センター | 西村 裕隆 |
| P53-4 | 当施設における救急医によるIVRの現状<br>SUBARU健康保険組合 太田記念病院 救急科                               | 秋枝 一基 |

|       |   |       |
|-------|---|-------|
| P53-5 | 繰り返す大量咯血に対して胸部大動脈ステント内挿術が奏効した一例<br>成田赤十字病院 救急・集中治療科 | 富田 啓介 |
| P53-6 | 軽微な打撲で殿部血腫を生じ TAE を要した1例<br>製鉄記念室蘭病院 放射線科           | 湯浅 憲章 |

15:30 ~ 16:30

ポスター 54

熱傷・電撃傷

|       |   |                |
|-------|---|----------------|
|       | 司会 高山赤十字病院 外科・救命救急センター<br>八尾徳洲会総合病院 救急科                             | 白子 隆志<br>阿部 祐子 |
| P54-1 | 腸管虚血を合併した熱傷の2例<br>千葉県救急医療センター                                       | 藤芳 直彦          |
| P54-2 | 人参養栄湯が食欲改善・精神状態安定・全身状態回復に著明な効果を示した高齢者の熱傷の1例<br>京都大学医学部附属病院 初期診療・救急科 | 柚木 知之          |
| P54-3 | 幼児重症熱傷に対して救命・機能・整容を配慮した治療経験<br>横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター        | 黒柳 美里          |
| P54-4 | 長期経口気管挿管後に両側反回神経麻痺を発症した全身熱傷の一例<br>京都第二赤十字病院 救急科                     | 武村 秀孝          |
| P54-5 | 住宅火災後の化学性肺臓炎と気管支出血を認めた一症例<br>飯塚病院 集中治療科                             | 田中 仁悟          |
| P54-6 | 広範囲低温熱傷の一例<br>高知赤十字病院 救命救急センター 救急部                                  | 橋爪 貴史          |
| P54-7 | フッ化水素による化学損傷の1例<br>慶應義塾大学 医学部 救急医学                                  | 山中 隆広          |

16:30 ~ 17:30

研修医 ポスター 1

心肺停止

|       |   |               |
|-------|---|---------------|
|       | 司会 金沢大学附属病院 麻酔科蘇生科・集中治療部<br>東京医科大学病院 救急・災害医学分野                      | 谷口 巧<br>会田 健太 |
| RP1-1 | 心室細動に対して AED 使用により蘇生に成功した不整脈原性右室心筋症 (ARVC) の1例<br>福岡大学病院 卒後臨床研修センター | 御鍵 昌史         |
| RP1-2 | 急性肺血栓塞栓症に対して、VA-ECMO を導入した3例<br>横須賀市立うわまち病院 臨床研修センター                | 浦上 雄平         |
| RP1-3 | 気管損傷による換気不全に対し経皮的補助循環装置にて保存的治療を行った一例<br>市立四日市病院 臨床研修部               | 上野 浩輝         |
| RP1-4 | 高 K 血症による心肺停止に対して ECMO 導入し救命した1例<br>徳島赤十字病院 臨床研修医                   | 齋藤 桃          |
| RP1-5 | 自動車事故直前に内因性大動脈解離を発症したと考えられる院外心停止<br>京都第二赤十字病院 救命救急センター 研修医          | 山崎 弘貴         |
| RP1-6 | 死後 CT (Ai) による院外心肺停止症例の死因究明の実状<br>兵庫県立丹波医療センター                      | 伊藤 惇亮         |

15:30 ~ 16:30

研修医 ポスター 2

ER 診療 1

|       | 司会  | 手稲溪仁会病院 救急科<br>聖路加国際病院 救急部・救命救急センター | 森下 由香<br>清水 真人 |
|-------|---|-------------------------------------|----------------|
| RP2-1 | 救急外来を受診したアナフィラキシー患者の二相性反応の実態についての検討             | 日本赤十字社 和歌山医療センター 第一救急科              | 横井 大賀          |
| RP2-2 | ジクロフェナクでアナフィラキシーを生じ、CPA となった一例                  | 春日井市民病院 研修管理室                       | 秋田 寛文          |
| RP2-3 | 後発品抗菌薬初回投与により Kounis 症候群 type 1 を発症し心停止に至った 1 例 | 旭川医科大学病院 卒後臨床研修センター                 | 加納 知佳          |
| RP2-4 | 診断に苦慮した薬剤性過敏症症候群の一例：DRESS                       | 市立函館病院 初期臨床研修                       | 大泉 里奈          |
| RP2-5 | 舌腫大により呼吸苦を来した血管性浮腫の 2 救命例                       | 宮崎大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター              | 井之上 晃          |
| RP2-6 | 当院 ER を受診した血管性浮腫 7 例の検討                         | 大阪警察病院 臨床研修医指導センター                  | 今村 沙弓          |
| RP2-7 | 劇症型 Ludwig's Angina の一例                         | みやぎ県南中核病院                           | 舟嶋 啓祐          |

16:30 ~ 17:30

研修医 ポスター 3

ER 診療 2

|       | 司会  | 順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科<br>東京医療センター 救急科・救命救急センター | 森川 美樹<br>太田 慧 |
|-------|---|---|---------------|
| RP3-1 | 尿路結石症で救急外来を受診したのち尿路感染症を併発し再受診となった 5 症例の検討 | 順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科                          | 高馬 将郎         |
| RP3-2 | ER 診療で大事なこと                               | 雄勝中央病院  | 長谷川和彦         |
| RP3-3 | 減圧症の 2 例                                  | 旭川医科大学病院 卒後臨床研修センター                           | 佐藤 寛起         |
| RP3-4 | インターネット通販で購入した静脈留置針で自殺目的に瀉血した一例           | 順天堂大学医学部附属 練馬病院 救急・集中治療科                      | 田畑 恭輔         |
| RP3-5 | 意識障害で搬入された象皮症様の下腿を呈した一例                   | 獨協医科大学埼玉医療センター                                | 大久保雄右         |
| RP3-6 | インバウンド増加による外国人の多数傷病者発生事案について              | 石川県立中央病院 救急科                                  | 小村 茉穂         |
| RP3-7 | ER における暴力事件 どこまで医療者は我慢するのか                | 公立陶生病院 救命救急センター                               | 副島 和晃         |

15:30 ~ 16:30

研修医 ポスター 4

外傷 1

|       |   | 司会 | 都立広尾病院 救命救急センター<br>神戸大学医学部附属病院 救命救急科 | 後藤 英昭<br>大河原悠介 |
|-------|---|----|--------------------------------------|----------------|
| RP4-1 | 転倒による頸椎骨折固定術施行後に物理的気道狭窄と嚥下障害をきたした頸椎前面びまん性特発性骨増殖症 (DISH) の一例 |    |                                      |                |
| RP4-2 | 急性期に気道・呼吸管理を要した非骨傷性頸髄損傷の2例                                  |    | 東海大学医学部附属病院 臨床研修部                    | 白水 翔           |
| RP4-3 | シートベルト外傷による内頸動脈解離の一例  |    | 山形県立中央病院 救命救急センター 救急科                | 中村 和貴          |
| RP4-4 | 縊頸による内頸動脈解離に対し早期に血管内治療を行った1例                                |    | 康生会武田病院 救急科                          | 那須 隆紀          |
| RP4-5 | 複数の診療科の連携により救命し得た多発外傷の一例                                    |    | 豊川市民病院 救急科                           | 小川 慧子          |
| RP4-6 | 二次病院の小児の頭部外傷症例におけるCTの適応についての検討                              |    | 近森病院 臨床研修部<br>淀川キリスト教病院 救急科          | 奥根 亨也<br>岡村 麻衣 |

16:30 ~ 17:30

研修医 ポスター 5

外傷 2

|       |                              | 司会 | 日本赤十字社医療センター 救命救急センター<br>順天堂大学医学部附属静岡病院 救急診療科              | 諸江 雄太<br>大森 一彦 |
|-------|------------------------------|----|--|----------------|
| RP5-1 | 診断に難渋した高齢女性の脊髄硬膜外血腫の一例       |    |  |                |
| RP5-2 | 気道緊急に至った高齢者外傷性縦隔血腫の1例        |    | 長崎みなとメディカルセンター   | 迎 亮平           |
| RP5-3 | 腹部鈍的外傷後、遅発性外傷性胆管狭窄を来した一例     |    | 岡山済生会総合病院 救急科  | 近藤 崇弘          |
| RP5-4 | 転倒時の杖による腹部鈍的外傷により尿管損傷をきたした1例 |    | 東海大学医学部附属病院 臨床研修部  | 大村 遼資          |
| RP5-5 | 主睪管損傷の診断に難渋した鋭的睪損傷の1例        |    | 杏林大学医学部附属病院 救急総合診療科  | 浅井 和貴          |
| RP5-6 | 単純縫合閉鎖にて救命に至った外傷性十二指腸破裂の1例   |    | 地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立中央病院 救命救急センター<br>杏林大学医学部附属病院 総合研修センター | 河野 仁洋<br>小埜 智志 |

15:30 ~ 16:30

研修医 ポスター 6

外傷 3

|       |                                    | 司会 | 川口市立医療センター 救命救急センター<br>京都第二赤十字病院 救命救急センター | 小川 太志<br>宮国道太郎 |
|-------|------------------------------------|----|---|----------------|
| RP6-1 | 術中大動脈閉鎖バルーンで出血コントロールした鋭的腹部大動脈損傷の一例 |    |   |                |
| RP6-2 | 鈍的外傷による外腸骨動脈閉塞に対し血管内治療が著効した一例      |    | 東海大学医学部附属病院 臨床研修部<br>日本医科大学 武蔵小杉病院 臨床研修医  | 大友 智史<br>浜口 暁  |

|       |                          |                        |       |
|-------|--------------------------|------------------------|-------|
| RP6-3 | 心肺蘇生に合併した外傷性胃穿孔の一例       | 昭和大学病院 臨床研修センター        | 原野 康平 |
| RP6-4 | 除雪を契機に発症した非外傷性腹直筋血腫の1例   | 旭川医科大学病院 卒後臨床研修センター    | 伊與部拳太 |
| RP6-5 | 複数の体内異物を伴い、診断が遅れた爆傷の一例   | 宮崎大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター | 福井 仁志 |
| RP6-6 | 多職種連携により良好な経過を辿った重症熱傷の1例 | 群馬大学医学部附属病院 救命救急センター   | 沼崎あゆみ |

16:30 ~ 17:30

研修医 ポスター7

循環器

|       |   |   |                |
|-------|---|---|----------------|
|       | 司会  | 独立行政法人国立病院機構熊本医療センター 救命救急・集中治療部<br>自治医科大学附属さいたま医療センター 集中治療部 | 原田 正公<br>窪田 佳史 |
| RP7-1 | 過去2年間に当院 ER を受診し初期研修医が初期対応を行った急性心筋炎6症例の検討               | 市立四日市病院   | 山下 大輝          |
| RP7-2 | 胆嚢炎診断基準を満たしつつも心筋炎であった症例                                 | トヨタ記念病院 統合診療科   | 岩井 健朗          |
| RP7-3 | ビタミンB1投与によりQT延長が誘発された症例                                 | 日立総合病院 救急科  | 鈴木 暁           |
| RP7-4 | 来院時に診断確定に至らなかった急性冠症候群の一例                                | 神戸大学医学部附属病院   | 高島 良太          |
| RP7-5 | 心室細動が隠れていた失神の一例   | 大阪医科大学附属病院 臨床研修センター   | 横山 洋輝          |
| RP7-6 | 繰り返す意識消失発作で搬送され platypnea orthodeoxia syndrome と診断された一例 | 静岡県立総合病院 高度救命救急センター   | 吉田 貴光          |
| RP7-7 | 心筋梗塞と慢性消化管出血を合併しショックを呈した一例                              | 杏嶺会 一宮西病院   | 杉本 裕子          |

15:30 ~ 16:30

研修医 ポスター8

中毒1

|       |                                   |                                  |                |
|-------|-----------------------------------|----------------------------------|----------------|
|       | 司会                                | 東京警察病院 救急科<br>昭和大学藤が丘病院 救命救急科    | 金井 尚之<br>大野 孝則 |
| RP8-1 | 亜硝酸ナトリウムによりメトヘモグロビン血症をきたした一例      | 大阪急性期・総合医療センター                   | 前川 隆博          |
| RP8-2 | 覚醒剤使用による横紋筋融解症と黄色ブドウ球菌敗血症を発症した一例  | 名古屋大学医学部附属病院 卒後臨床研修・キャリア形成支援センター | 相良 悠之          |
| RP8-3 | 血中濃度不明のまま緊急透析を行った急性リチウム中毒の一例      | 琉球大学医学部附属病院 救急部                  | 松平 綾           |
| RP8-4 | 三環系抗鬱薬中毒治療にフェニトイン製剤を用いた1例         | 公立藤岡総合病院                         | 河野 慧           |
| RP8-5 | 塩素ガス吸入によるARDSに対しECMOと腹臥位療法を併用した一例 | 札幌医科大学救急医学講座                     | 船越 匠           |
| RP8-6 | 異なる経過をたどった一酸化炭素中毒の3症例             | 旭川医科大学病院 卒後臨床研修センター              | 林 龍之介          |

16:30 ~ 17:30

## 研修医 ポスター 9

## 中毒 2

司会 広島大学原爆放射線医科学研究所 放射線災害医療開発研究分野  
石川県立中央病院 救命救急センター廣橋 伸之  
田中 良男

- RP9-1 致死量のエチレングリコールを摂取したが後遺症なく退院した1例  
旭川医科大学病院 卒後臨床研修センター 宿田耕之介
- RP9-2 アルカリ洗剤飲用による腐食性食道炎に対して早期のステロイド投与により経口摂取可能  
となった一例  
健和会大手町病院麻酔科 吉田 東馬
- RP9-3 カフェイン中毒による重篤な循環不全への対応の検討  
大阪市立大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター 倉知 由
- RP9-4 抗酒薬内服後の多量飲酒によりショックを呈した1例  
加古川中央市民病院 初期研修医 宮沢 嘉英
- RP9-5 マムシ咬傷の後に肺動脈血栓塞栓症を発症した1例  
旭川医科大学病院 卒後臨床研修センター 石川万友美
- RP9-6 重症化が予測されたマムシ咬傷の1例  
長崎みなとメディカルセンター 宮崎 修平
- RP9-7 壊死性筋膜炎との鑑別に試験切開を行ったマムシ咬傷の一例  
静岡済生会総合病院 救命救急センター 榛葉俊太郎

15:30 ~ 16:30

## 研修医 ポスター 10

## 血管病変 1

司会 済生会福岡総合病院 救命救急センター  
和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座則尾 弘文  
中島 強

- RP10-1 入院中に重症肺血栓塞栓症を発症した一例  
那覇市立病院 玉城 夏季
- RP10-2 尿路感染症から敗血症性肺血栓塞栓症を来した1例  
呉共済病院 小島 奈々
- RP10-3 咽頭痛を主訴に来院し、腕頭動脈解離をきたし死亡した37歳女性  
湘南鎌倉総合病院 初期研修医 松本麻里奈
- RP10-4 大動脈瘤置換術後経過で発症した大動脈食道瘻の1例  
防衛医科大学校病院 救急部 杉江はな子
- RP10-5 糖尿病性ケトアシドーシスに急性大動脈閉塞を合併した一例  
国立病院機構 熊本医療センター 小野明日香
- RP10-6 便意があるにもかかわらず排便が得られない腹痛における鑑別すべき疾患の検討  
一宮西病院 卒後臨床研修センター 山路 大輔

16:30 ~ 17:30

## 研修医 ポスター 11

## 血管病変 2

司会 東京医科大学 救急・災害医学分野  
済生会滋賀県病院 救命救急センター 救急集中治療科鈴木 彰二  
平泉 志保

- RP11-1 完全房室ブロックにて発症した急性大動脈解離の一例  
北播磨総合医療センター 中村 浩之

|        |  |       |
|--------|--|-------|
| RP11-2 | 慎重な病態アセスメントにより診断に至った尿管結石症を併発した急性大動脈解離の一例<br>市立四日市病院              | 吉岡 真吾 |
| RP11-3 | 特発性内胸動脈破裂の一例<br>愛知医科大学 卒後臨床研究センター                                | 佐田 惇  |
| RP11-4 | 胸背部痛を主訴に来院した気管支動脈蔓状血管腫破裂の患者に対しコイル塞栓術を施行し<br>良好な止血を得た一例<br>関西労災病院 | 阪上 将基 |
| RP11-5 | IVR から開腹手術へ迅速移行した腹部内臓動脈瘤破裂の1救命例<br>杏林大学医学部附属病院 総合研修センター          | 相澤 陽太 |

15:30 ~ 16:30

## 研修医 ポスター 12

## 消化器

司会 長崎大学病院 医療教育開発センター 長崎外来・救急医療教育室 長谷 敦子  
帝京大学医学部附属病院 救急科 朝長 鮎美

|        |   |       |
|--------|---|-------|
| RP12-1 | 腹腔内出血による出血性ショックで救急受診した胃 GIST 破裂<br>医療法人倚山会田岡病院 救急科            | 卜部 海人 |
| RP12-2 | 発症早期の CT 検査で腹腔内遊離ガス像を認めなかった十二指腸穿孔の1例<br>トヨタ記念病院 統合診療科         | 森 拓也  |
| RP12-3 | バイタルサインの重要性を痛感した高齢認知症患者の小腸壊死の一例<br>市立四日市病院                    | 大山 哲弥 |
| RP12-4 | 腹痛を主訴に来院し、Peutz-Jeghers 症候群による腸重積症、結腸腫瘍が疑われた一例<br>トヨタ記念病院 救急科 | 長屋龍太郎 |
| RP12-5 | 経皮経肝膿瘍ドレナージと肝開窓術により救命できたガス産生性肝膿瘍の1例<br>トヨタ記念病院 統合診療科          | 稲村 達生 |
| RP12-6 | E 型肝炎による劇症肝炎の一例<br>日本医科大学付属病院 臨床研修センター                        | 富田 恵実 |

16:30 ~ 17:30

## 研修医 ポスター 13

## 中枢神経

司会 大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 塩崎 忠彦  
昭和大学藤が丘病院 救急医学科 櫻村洋次郎

|        |  |       |
|--------|--|-------|
| RP13-1 | 産褥期に痙攣重積に至った脳静脈洞血栓症の一例<br>東京大学医学部附属病院 総合研修センター                   | 望月 凱  |
| RP13-2 | 椎骨脳底動脈解離の一例<br>沖縄県立中部病院  | 鈴木 智晴 |
| RP13-3 | 回転性めまいを主訴に来院し、椎骨動脈解離の診断に至った70歳男性の一例<br>順天堂大学医学部附属 順天堂医院 臨床研修センター | 宮木 貴之 |
| RP13-4 | アナフィラキシーショックに対するアドレナリン投与後に被殻出血をきたした一例<br>岡山済生会総合病院 救急科           | 高畑 寛樹 |
| RP13-5 | 窒息解除後の経過観察入院中に両側声帯麻痺に陥った多系統萎縮症の1症例<br>独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター      | 森 来実  |
| RP13-6 | 神経学的所見を認めなかった特発性脊髄硬膜外血腫の二例<br>温知会会津中央病院 救急科                      | 木村 俊英 |

15:30 ~ 16:30

研修医 ポスター 14

感染症 1

|        | 司会  | 市立函館病院 救命救急センター<br>佐賀大学医学部附属病院 高度救命救急センター | 武山 佳洋<br>吉武 邦将 |
|--------|---|---|----------------|
| RP14-1 | 敗血症性ショックによる shock liver から急性肝不全に至った一例                                   | 徳島赤十字病院 臨床研修医                             | 影治 里穂          |
| RP14-2 | 胃蜂窩織炎から敗血症性ショックとなり急激な経過をとった一例   | 加古川中央市民病院 初期研修医                           | 松本 梨佐          |
| RP14-3 | 独歩来院直後に心停止となり、集学的治療に反応せず死亡した若年黄色ブドウ球菌(MSSA)性市中肺炎の1例                     | 健和会大手町病院                                  | 谷口 善政          |
| RP14-4 | 診断に難渋した侵襲性肺炎球菌感染症による電撃性紫斑病の一例   | 順天堂大学医学部附属順天堂練馬病院 救急・集中治療科                | 宇佐美健喜          |
| RP14-5 | 出血性ショックによる心肺停止状態(CPA)より蘇生後の経過中に、Aeromonas hydrophila 感染症による敗血症を引き起こした1例 | 愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター                    | 井村 真           |
| RP14-6 | デブリードマンで救命できなかった GAS による劇症型壊死性筋膜炎の一例                                    | 沖縄県立中部病院 初期研修医                            | 佐々木雄作          |
| RP14-7 | 扁桃周囲膿瘍から下行性壊死性縦隔炎に対して、集学的治療を行い救命しえた1例                                   | 大分県立病院 救命科                                | 藤内 伸智          |

16:30 ~ 17:30

研修医 ポスター 15

感染症 2

|        | 司会  | 関西医科大学附属病院 高度救命救急センター<br>福井大学医学部 救急医学 | 室谷 卓<br>森田 浩史 |
|--------|---|---------------------------------------|---------------|
| RP15-1 | 当院救急外来における血液培養コンタミネーションについての検討            | 静岡赤十字病院 救急救命センター・救急科                  | 高橋 洵行         |
| RP15-2 | 下血が主訴で来院し緊急手術となった感染性心内膜炎の1例               | 公立陶生病院 救命救急センター                       | 小崎 朋子         |
| RP15-3 | 腰痛を主訴に来院し急変後、救急科で対応した感染性心内膜炎の1例           | 大阪医科大学付属病院 臨床研修センター                   | 大西 尚哉         |
| RP15-4 | 若年者に発症した MRSA による右心系感染性心内膜炎の一例            | 群馬大学医学部附属病院 救命救急センター                  | 小池 真奈         |
| RP15-5 | 髄膜炎に感染性心内膜炎が合併した一例                        | 名古屋掖済会病院 臨床研修センター                     | 青山 里穂         |
| RP15-6 | 大動脈解離手術後の上行大動脈人工血管感染の特定に難渋した1例            | 静岡済生会総合病院                             | 井口 太郎         |
| RP15-7 | Streptococcus bovis 菌血症を契機に発見された大腸悪性腫瘍の一例 | 北海道医療センター 臨床教育研修部                     | 中山みや美         |

15:30 ~ 16:30

研修医 ポスター 16

感染症 3

|    |                        |                      |    |      |
|----|------------------------|----------------------|----|------|
| 司会 | 奈良県総合医療センター<br>広島大学大学院 | 救命救急センター<br>救急集中治療医学 | 関京 | 匡彦道人 |
|----|------------------------|----------------------|----|------|

- |        |  |       |
|--------|--|-------|
| RP16-1 | Pembrolizumab 使用后, ニューモシスチス肺炎を発症した 1 例<br>石川県立中央病院 救急科           | 石林 健一 |
| RP16-2 | インフルエンザ迅速抗原検査陰性で診断に難渋した重症インフルエンザ肺炎の 1 例<br>日本大学 医学部 救急医学 集中治療学分野 | 中川 勝寛 |
| RP16-3 | インフルエンザ A 型による成人クルーズ症候群の 1 例<br>岡山済生会総合病院 救急科                    | 安田 有里 |
| RP16-4 | 当院で経験した臨床像の異なる重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) の 5 例<br>近森病院 臨床研修部            | 瀬川 朗  |
| RP16-5 | 腸管虚血が疑われた重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) の 1 例<br>長崎大学病院 高度救命救急センター          | 和田千香子 |
| RP16-6 | イブプロフェン内服を契機とした成人ライ症候群の 1 例<br>岡山済生会総合病院 救急科                     | 日笠晋太郎 |
| RP16-7 | 急性 HIV 感染契機の無菌性髄膜炎と診断した 1 例<br>名古屋掖済会病院 臨床研修センター                 | 結城 七海 |

16:30 ~ 17:30

研修医 ポスター 17

膠原病・血液疾患

|    |                          |              |                |
|----|--------------------------|--------------|----------------|
| 司会 | 順天堂大学浦安病院<br>帝京大学医学部附属病院 | 救急診療科<br>救急科 | 平野 洋平<br>玉井 大地 |
|----|--------------------------|--------------|----------------|

- |        |   |       |
|--------|---|-------|
| RP17-1 | 13 病日目に適切治療を開始できた高齢者炎症性救急疾病: RS3PE 症候群<br>新久喜総合病院 救急科                       | 田原 浩樹 |
| RP17-2 | 失神を契機に診断し得た肺高血圧症を合併した全身性エリテマトーデスの一例<br>労働者健康安全機構 横浜労災病院 初期研修医               | 稗田保奈美 |
| RP17-3 | 敗血症性ショックの経過中に意識障害を認めた全身性エリテマトーデスの一症例<br>飯塚病院 集中治療科                          | 佐々木一駿 |
| RP17-4 | 糖尿病性ケトアシドーシスに対する大量常温輸液により溶血を生じ, 寒冷凝集素症の診断に至った一例<br>新潟市民病院 救命救急・循環器病・脳卒中センター | 出口 美義 |
| RP17-5 | 腰痛で救急外来を受診した, 原発性肺腺癌合併・多発性骨髄腫の 1 例<br>春日井市民病院 研修管理室                         | 山本 亮  |
| RP17-6 | クロスミキシング試験により迅速に評価し, 早期治療導入できた後天性血友病 A の 1 例<br>防衛医科大学校病院 救急部               | 井尻 篤宏 |
| RP17-7 | 腸骨筋血腫で発見された後天性血友病の一例<br>高山赤十字病院 救急科   | 山田 桃子 |

15:30 ~ 16:30

研修医 ポスター 18

内分泌1・その他

|        |  |   |                |
|--------|--|---|----------------|
|        | 司会   | 順天堂大学練馬病院 救急・集中治療科<br>千葉西総合病院 救急科                   | 高見 浩樹<br>篠原 希  |
| RP18-1 | 高アンモニア血症を手掛かりに成人発症2型シトルリン血症と診断した一例                                       |   |                |
| RP18-2 | 独立行政法人 国立病院機構 横浜医療センター 救急・総合診療科<br>プロプラノロール内服治療中に重症低血糖を呈し救急搬送された乳児血管腫の一例 |   | 三島 世奈          |
| RP18-3 | 高Ca血症クリーゼによる意識障害, 交通外傷の一例  | JA 厚生連 帯広厚生病院                                       | 實川美緒花          |
| RP18-4 | 活性型ビタミンD3製剤内服による高Ca血症のため, 心房静止となった全身性アミロイ<br>ドーシスの一例                     | 神戸大学医学部附属病院 救命救急科                                   | 相内志津子          |
| RP18-5 | 抗菌薬投与中の発熱を契機に急性尿細管障害の診断に至った1例  | 東住吉森本病院救急・総合診療センター                                  | 谷垣 匠海          |
| RP18-6 | Excessive Dynamic Airway Collapse の一例                                    | 順天堂大学医学部附属 順天堂医院 臨床研修センター<br>大分医師会立アルメイダ病院 救急・集中治療科 | 山口 友輔<br>松本 祐欣 |

16:30 ~ 17:30

研修医 ポスター 19

内分泌2

|        |  |                                      |                |
|--------|--|--------------------------------------|----------------|
|        | 司会   | 岸和田徳洲会病院 救命救急センター<br>東京都立墨東病院 診療放射線科 | 薬師寺泰匡<br>和田 智貴 |
| RP19-1 | 高血糖による痙攣発作をおこした一例                          |                                      |                |
| RP19-2 | 痙攣と意識障害からてんかん疑いで搬送された高浸透圧性高血糖症候群 (HHS) の一例 | 東京女子医科大学 卒後臨床研修センター                  | 高瀬瑠璃子          |
| RP19-3 | 胃腸炎症状で救急搬送された劇症一型糖尿病の一例                    | 横須賀市立 うわまち病院 救急総合診療科                 | 尾上 綾           |
| RP19-4 | Hamman 症候群の1例                              | 勤医協中央病院 初期研修医                        | 小泉 景星          |
| RP19-5 | インスリノーマによる遷延性低血糖の一例                        | 横浜労災病院 救命救急センター                      | 高岡 哲也          |
| RP19-6 | 右頭頸部領域の疼痛を主訴に来院し, 亜急性甲状腺炎を疑った不明熱の一例        | 川崎医科大学付属病院 救急科                       | 立石 寛子          |
|        |  | 労働健康安全機構 横浜労災病院 救命救急センター             | 杉原晋之介          |

15:30 ~ 16:30

学生 ポスター 1

教育・基礎研究・災害

|       |                                      |   |               |
|-------|--------------------------------------|---|---------------|
|       | 司会                                   | 東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター<br>帝京大学医学部附属病院 救急医学講座 | 本多 満<br>梅原 祥嗣 |
| PS1-1 | ACLS 研究会学生による心肺蘇生市民講座におけるインストラクション成果 |   |               |
| PS1-2 | 医学部新入学者に一次救命処置教育は必要か?                | 帝京大学  | 森田 智仁         |
|       |                                      | 福島県立医科大学 医学部生                                 | 年名 悠          |

|       |  |       |
|-------|--|-------|
| PS1-3 | 敗血症性血管炎により誘発される腸管粘膜バリアの変化の検討<br>岐阜大学大学院医学系研究科 救急災害医学分野 | 若山 佑豪 |
| PS1-4 | ARDS モデルマウスの作成<br>横浜市立大学 医学部 医学科                       | 石川 友貴 |
| PS1-5 | 平成 31 年度福島医大入学生の救急災害医療に関する知識調査<br>福島県立医科大学 医学部 4 年生    | 山崎 武瑠 |

16:30 ~ 17:30

学生 ポスター 2

症例報告・検討

|       |  |                                 |                |
|-------|--|---------------------------------|----------------|
|       | 司会   | 金沢医科大学 救急医学<br>湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科 | 和藤 幸弘<br>関根 一郎 |
| PS2-1 | 心タンポナーデを伴い Stanford A 型解離の形態を呈した外傷性大動脈損傷の一例<br>浜松医科大学 医学部 医学科        |                                 | 薄田 暁           |
| PS2-2 | 診断の遅れから腹壁感染・腹壁欠損を併発し、皮弁再建を要した外傷性膀胱破裂の一例<br>岡山大学医学部医学科                |                                 | 山本 徳高          |
| PS2-3 | DIC と脾臓嚢胞内出血を合併した重症 ARDS に対して ECMO を用いて救命し得た一例<br>岡山大学 医学部 学生 (5 回生) |                                 | 神野 駿太          |
| PS2-4 | 左大量胸水に右肺血栓塞栓症を合併した悪性リンパ腫の一例<br>名古屋大学 医学部 医学科                         |                                 | 鷺崎 智行          |
| PS2-5 | エチレングリコール中毒, 「早期介入」が功を奏した一症例<br>岡山大学 医学部 医学科                         |                                 | 佐々並三紗          |
| PS2-6 | 当センターにおける脳死下臓器提供症例の検討<br>岡山大学医学部 5 年生                                |                                 | 萩原 万優          |